

山口県下関市吉母浜遺跡第9次調査出土の中世人骨

松下孝幸*・松下真実**

【キーワード】：山口県、中世人骨、土坑墓、木棺墓、側臥、仰臥、女性骨、高身長、変形性膝関節症

はじめに

山口県下関市大字吉母字塩屋 287 番地に所在する吉母浜遺跡^{よしもはま}の第9次調査が、吉母小学校校内的動物舎新設に伴い1996(平成8)年におこなわれ、A地区から埋葬人骨が2体出土した。吉母浜遺跡ではかつて8次に亘って発掘調査がおこなわれている。第1次の発掘調査は、1962(昭和37)年に実施され、第2次発掘調査は1964(昭和39)年におこなわれている。この時に出土したのはほとんどが弥生時代人骨であった。その



調査区全景 1993年

後、1979(昭和54)年から老朽化した吉母小学校の改築がおこなわれることになり、第3次～第8次調査がおこなわれた。第3・4・5次調査は1979(昭和54)年に、第6・7次調査は1980(昭和55)年に、第8次調査は1981(昭和56)年におこなわれ、多数の中世人骨が出土している。報告書によれば中世人骨の体数は107体となっており、そのうちの3体は1次調査時に出土した人骨で、残りの104体は3次～8次の調査で出土した人骨という(中橋・他、1985)。なお、弥生人骨も中世人骨とともに保存状態は良好である。

山口県での中世人骨の出土例としては、下関市の吉母浜遺跡(中橋・他、1985)出土人骨がもっとも保存状態が良く、数も多い。その他には山口市の瑠璃光寺跡^{るりこうじ}(松下・他、1988b)と古大里遺跡^{ふるおおり}(松下・他、2011)、萩市の萩城跡(松下、2006b)と見島(牛島・他、1960)、下関市の市場遺跡第Ⅱ地区(松下・他、1992)、吉母堂の下遺跡(松下、2002a)、有富中尾遺跡(松下・他、2021a、2021b)、山田遺跡(松下真実・他、2021)、旧菊川町の竜王南遺跡(松下、2002b)、旧豊浦町の汐汲遺跡^{しおくみ}(松下・他、1986)、高野遺跡(松下、1999a)、吉永遺跡Ⅲ-西地区(松下、1999b)、吉永遺跡Ⅲ-東地区(松下、1999c)、川棚条里跡(松下、2000)、中ノ浜遺跡(松下、2006a、松下・他、2016、松下真実・他、2017)、旧豊北町の中平尾遺跡^{なかひらお}(松下・他、2003a)、神田口遺跡^{こうだぐち}(松下、2003b)、東正寺遺跡^{とうしょうじ}(松下、2004)、寺ヶ浴遺跡^{てらがき}(松下、2005a)、波原遺跡^{はばら}(松下真実、2007)の他に土井ヶ浜遺跡の第7次調査(松下・他、1983a)、第14次調査(松下、1996)、第16次調査(松下、1998)でも中世人骨が出土している。また、下松市の梅ノ木原遺跡(松下・他、1987)、防府市の玉祖遺跡^{たまのや}(松下・他、1983b)、原遺跡(松下、2001a)、上り熊遺跡^{あが}(松下・他、2008、2009、2010)、宇部市の東隆寺経塚(松下・他、1988c)と末信遺跡(松下・他、1988a)、美祢市の植島遺跡(旧美東町)(松下、1997)、柳井市の向田遺跡^{むかいだ}(松下、2005b)と吉毛遺跡^{よしげ}(松下真実・他、

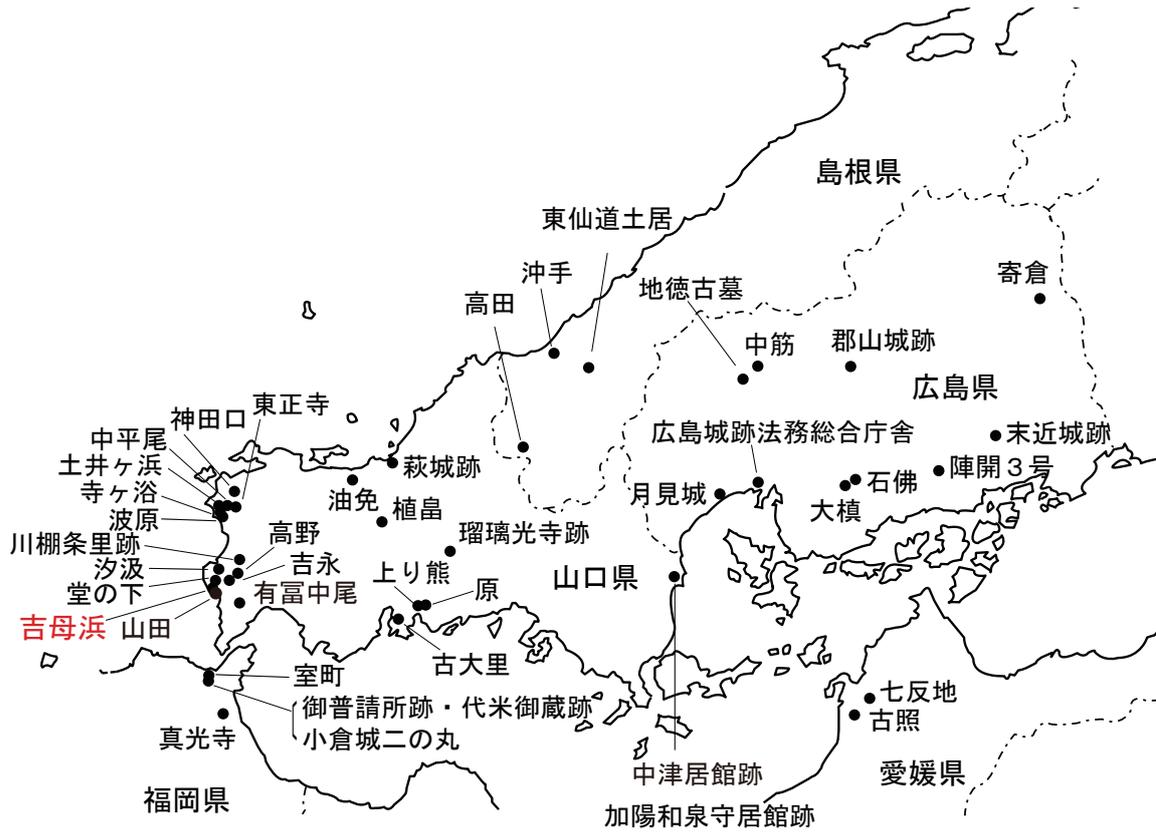


図1. 遺跡の位置 (1/25,000)

(Fig.1 Location of the Yoshimohama site, Shimonoseki City, Yamaguchi Prefecture)

2011)、長門市三隅町湯免遺跡(松下、2001b)、岩国市の中津居館跡(松下・他、2012、2021c)、田布施町の助本遺跡(松下・他、2021d)などからの出土例がある。このうち東隆寺、梅ノ木原、吉母堂の下、吉永(Ⅲ-東地区)、竜王南、有富中尾、助本の各遺跡から出土したのは火葬骨である。保存状態が良好だったのは吉母浜、土井ヶ浜、汐汲、中ノ浜の各遺跡から出土した人骨で、いずれも響灘沿岸の砂丘から出土したものである。

1996年に出土した2体の中世人骨は、以前吉母浜遺跡から出土した人骨と同様に保存状態が良好で、人類学的観察や計測ができたので、その結果を報告しておきたい。

資 料

1996年に出土したのは埋葬状態の2体の人骨である。埋葬遺構は1体(010人骨)が土坑墓で、もう1体(013人骨)は木棺墓であった。この2体の人骨は2体とも成人の女性骨である(表1)。各人骨の性別・年齢や埋葬遺構などは表2のとおりである。なお、この人骨の所属時代は考古学的所見から中世と推測されている。

計測方法は、Martin-Saller(1957)によったが、脛骨の横径はオリビエの方法(前縁がノギスの針の中央に位置するようにして計測)で計測し、鼻根部については鈴木(1963)と松下ら(1983a)の方法で計測した。

表1 資料数 (Table 1. Number of materials)

| 成人 | | | 幼小児 | 合計 |
|----|----|----|-----|----|
| 男性 | 女性 | 不明 | | |
| 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |

表2 出土人骨一覧 (Table 2. List of skeletons)

| 人骨番号 | 性別 | 年齢 | 備考(頭位、埋葬姿勢、推定身長値) |
|-------|----|----|-------------------------------|
| 010人骨 | 女性 | 壮年 | 土坑墓、北頭位、側臥屈(肢)葬(右を下)、150.84cm |
| 013人骨 | 女性 | 熟年 | 木棺墓、北西頭位、仰臥屈(肢)葬、145.78cm |

表3 年齢区分 (Table 3. Division of age)

| 年齢区分 | | 年 齢 |
|------|----|------------------------------|
| 未成人 | 乳児 | 1歳未満 |
| | 幼児 | 1歳～5歳(第一大臼歯萌出直前まで) |
| | 小児 | 6歳～15歳(第一大臼歯萌出から第二大臼歯歯根完成まで) |
| | 成年 | 16歳～20歳(蝶後頭軟骨結合癒合まで) |
| 成人 | 壮年 | 21歳～39歳(40歳未満) |
| | 熟年 | 40歳～59歳(60歳未満) |
| | 老年 | 60歳以上 |

注)成年という用語については土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査報告書(松下、1996)を参照されたい。

所見

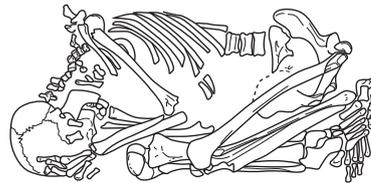
I 人骨の検出状況と埋葬姿勢

010人骨(女性・壮年)

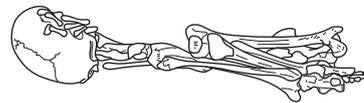
埋葬遺構は土坑墓である。埋葬姿勢は右を下にした側臥である。左側の肘関節は90度に曲げられ、手のひらは前頭部を覆うように、頭に当てられていた。膝関節は両側とも強く屈曲した状態であった。



010人骨 出土状況



L=68.52m



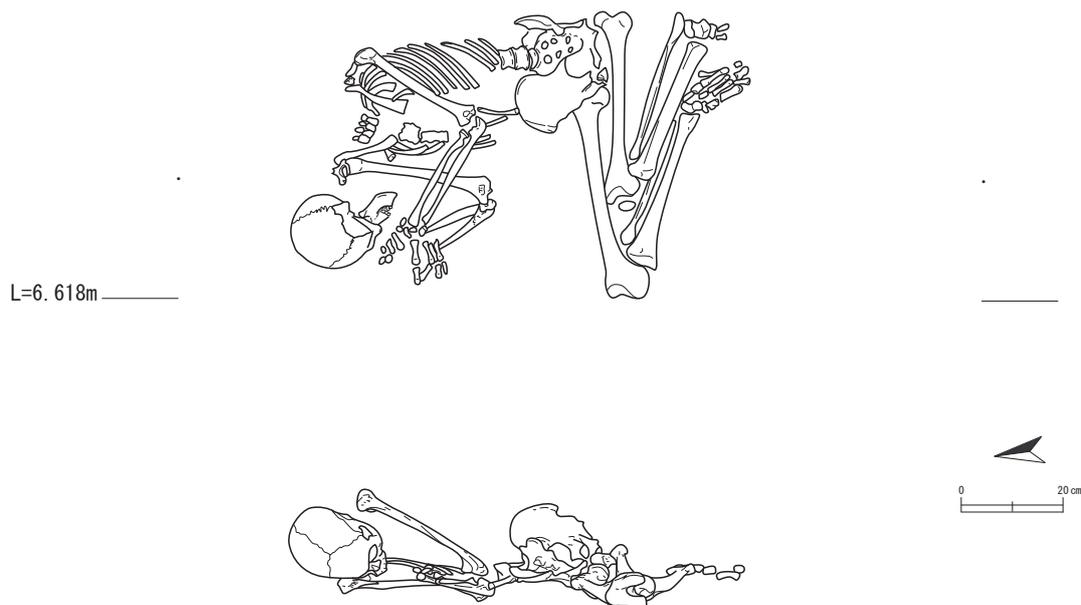
010人骨 実測図

013人骨(女性・熟年)

埋葬遺構は木棺墓である。骨盤を木棺の片側に強く押しつけられるようにして埋葬されていたので、左側寛骨がやや横を向いているが、骨盤は仰臥状態なので、埋葬姿勢は仰臥である。上半身は短い箱に入るように曲げられていた。左側の肘関節は約100度に曲げられ、右側の肘関節は鋭角に曲げられている。手のひらは顔面の前に置いていた。股関節と膝関節は両側とも曲げられた状態で、下肢は右側へ倒れていた。



013人骨 出土状況



013 人骨 実測図

II 人骨の形質

各人骨の残存部は図2に示すとおりである。また、各骨の計測値は文末に一括して掲げた。

010 人骨 (女性・壮年)

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋

ほぼ完全である。骨質は堅牢で、保存状態は良好である。外後頭隆起はやや発達しているが、乳様突起は短い。両側の外耳道の観察ができたが、骨腫は左右とも認められない。縫合は、三主縫合のうち、矢状縫合とラムダ縫合では内外両板は開離している。冠状縫合では右側端の外板に癒合がみられる以外は、内外両板ともまだ開離している。

脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長が 169mm、頭蓋最大幅は 132mm、バジオン・ブレグマ高は 133mm である。頭蓋長幅示数は 78.11、頭蓋長高示数は 78.70、頭蓋幅高示数は 100.67 となり、頭型は中・中・尖頭型 (meso-,ortho-,akrocran) に属している。また、頭蓋水平周は 489mm、横弧長は 292mm、正中矢状弧長は 345mm である。

(2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋もほぼ完全であるが、左側上顎骨の一部に欠損がみられる。眉上弓はよく隆起しており、男性を思わせる。鼻根部は狭く、扁平であるが、鼻骨の先端は隆起している。頬骨は外側への張り出ししている。

顔面頭蓋の計測値は、頬骨弓幅が 126mm、中顔幅は (97) mm、上顔高は (58) mm であるが、顔高は計測できない。上顔示数は (46.03) (K)、(59.79) (V) となり、顔面には著しい低・広上顔傾向が認められる。

眼窩幅は 41mm (右)、41mm (左)、眼窩高は 33mm (右)、34mm (左) で、眼窩示数は 80.49 (右)、

82.93 (左) となり、両側とも中眼窩 (mesokonch) に属している。

鼻幅は 26mm、鼻高は 48mm で、鼻示数は 54.17 となり、低鼻 (chamaerrhin) に属している。

鼻根部の計測値は、前眼窩間幅が 15mm、鼻根横弧長は 19mm、鼻根彎曲示数は 78.95 となり、鼻根部はそれほど扁平ではない。両眼窩幅は 93mm で、眼窩間示数は 16.13 となり、顔の幅に対して、眼窩間幅がかなり狭い。鼻骨最小幅は 8mm で、前頭突起水平傾斜角は 98 度を示し、前頭突起の向きは矢状方向である。鼻根角は 145 度、鼻根陥凹示数は 13.33 である。鼻頬骨角は 150 度で、この角度は大きく、顔面扁平示数は 13.04 である。

側面角は、全側面角が 79 度、鼻側面角が 80 度、歯槽側面角は 78 度で、歯槽性突顎の傾向は弱い。

下顎骨は両側とも関節突起を欠損している以外はよく残っている。下顎体の高径はそれほど低くはなく、下顎枝は幅広く、下顎切痕は浅い。また、下顎角は外反している。

2. 歯

上顎の歯槽突起は健康ではなかったようで、歯が脱落し、歯槽は閉鎖しており、骨の吸収がかなり進んでいるが、下顎骨の歯槽部には歯が釘植している。残存歯と歯槽の状態を歯式で示すと、次のとおりである。

| | | | | | |
|-------------------|---------|---|---|---|---|
| ／ ● ● ● ● ● ● ● ● | ● ● ● ● | ／ | ／ | ／ | ／ |
| ／ 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

〔●：歯槽閉鎖 ○：歯槽開存 ／：不明（破損）、番号は歯種〕

〔1：中切歯、2：側切歯、3：犬歯、4：第一小白歯、5：第二小白歯、6：第一大白歯、7：第二大白歯、8：第三大白歯〕

咬耗度は Broca の 2 度（咬耗が部分的に象牙質まで及ぶ）～ 3 度（咬耗が象牙質まで及ぶ）である。また、歯の咬合形式は上顎歯が脱落しているのか定かではない。

3. 四肢骨

(1) 上肢骨

肩甲骨、鎖骨、上腕骨、橈骨、尺骨が残存していた。

①鎖骨

両側とも残存していた。大きさは中程度である。

②上腕骨

両側とも近位端の保存状態はよくない。骨体は細いが、三角筋粗面の発達是比较的良好である。

計測値は、中央最大径が 20mm (右)、19mm (左)、中央最小径は 15mm (右)、15mm (左) で、骨体断面示数は 75.00 (右)、78.95 (左) となり、骨体の扁平性は弱い。骨体最小周は 55mm (右)、55mm (左)、中央周は 61mm (右)、60mm (左) で、骨体は細い。

③橈骨

両側とも骨体は細いが、骨間縁はよく発達し、鋭いが、左側の方がより発達している。

④尺骨

尺骨も骨体は細いが、骨間縁の発達は良好で、右側の方が左側よりも強く突出している。

(2) 下肢骨

寛骨、大腿骨、脛骨および腓骨が残存していた。

① 寛骨

両側とも腸骨翼や恥骨の保存状態がよくない。大坐骨切痕の角度はやや大きく、幅の広い耳状面前溝が左右に認められる。左側の恥骨が残存しており、左側から推測した恥骨下角は大きい。

② 大腿骨

左右とも保存状態は良好である。長さはやや長く、骨体は横径の方が矢状径よりも大きく、粗線の幅も狭い。骨体上部は扁平である。

計測値は、最大長が401mm(右)、骨体中央周は85mm(右)、82mm(左)で、長厚示数は21.30(右)となり、骨体はやや頑丈である。骨体中央矢状径は26mm(右)、26mm(左)、横径は29mm(右)、28mm(左)で、骨体中央断面示数は89.66(右)、92.86(左)となり、粗線や骨体両側面の後方への発達はきわめて悪い。また、骨体上横径は33mm(右)、33mm(左)、骨体上矢状径は24mm(右)、22mm(左)で、上骨体断面示数は72.73(右)、66.67(左)となり、骨体上部は扁平である。

③ 脛骨

両側ともほぼ完全である。長さはやや長い。前縁はS字状のカーブを描いており、前縁は鋭くなく、骨体はやや丸い。ヒラメ筋線は左側の方がやや発達している。骨体の断面形は、右側はヘリチカのV型(後面が卵円形)、左側はII型(内側を底辺として骨間縁を頂点とする鈍角二等辺三角形)を呈している。

計測値は、脛骨最大長が328mm(右)、骨体周は72mm(右)、72mm(左)、最小周は65mm(右)、66mm(左)で、骨体は細く、長厚示数は(20.25)(右)である。中央最大径は25mm(右)、25mm(左)、中央横径は20mm(右)、20mm(左)で、中央断面示数は80.00(右)、80.00(左)となり、骨体には扁平性は認められない。

④ 腓骨

両側ともよく残存していた。両側とも細い。

4. 胴の骨(躯幹骨)

椎骨、肋骨も残存していたが、四肢骨などに比べて保存状態が著しく悪い。椎骨は椎体が残っておらず、椎弓のみで、肋骨もきわめて遺存状態が悪い。

5. 推定身長値

右側の大腿骨最大長から、Pearson および藤井の式を用いて推定身長値を算出すると、それぞれ150.84cm(Pearson、右)、150.87cm(藤井、右)となり、高身長である。

6. 変形性膝関節症

本例には、変形性膝関節症による骨組織の変形が認められる。大腿骨は両側とも、外側顆では外側に向けて唇状の骨増殖がみられ、膝蓋面では内側顆と外側顆の辺縁に骨堤を生じている。膝蓋骨は両

側とも関節面の辺縁に骨が唇状に延伸しており、両側とも外側関節面には摩耗によって生じた滑面がみられる。脛骨では、右側の上関節面は保存状態が悪く、観察できないが、左側では上関節面の辺縁に骨組織の変質がみられる。

7. 性別・年齢

眉上弓が隆起し、外後頭隆起の発達も悪くはないが、大坐骨切痕の角度や恥骨下角が大きく、幅広い耳状面前溝が認められることから、性別を女性と推定した。年齢は、三主縫合の大部分が内外両板ともまだ開離していることから、壮年と考えられる。

013人骨 (女性・熟年)

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋

脳頭蓋は完全である。骨壁は堅牢である。外後頭隆起の発達は悪く、乳様突起は短い。外耳道は両側とも観察できたが、骨腫は左右とも認められない。縫合は、三主縫合のうち冠状縫合と矢状縫合の内板は癒合している。外板は開離しているが、部分的に癒合がみられる。ラムダ縫合は内外両板とも開離している。

脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長が 171mm、頭蓋最大幅は 130mm、バジオン・ブレグマ高は 130mm である。頭蓋長幅示数は 76.02、頭蓋長高示数は 76.02、頭蓋幅高示数は 100.00 となり、頭型は中・中・尖頭型 (meso-,ortho-,akrokran) に属している。また、頭蓋水平周は 483mm、横弧長は 291mm、正中矢状弧長は 348mm である。

(2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋も完全である。眉上弓の隆起は弱く、鼻根部はやや扁平である。

顔面頭蓋の計測値は、顔長が 98mm、頬骨弓幅は 128mm、中顔幅は 101mm、顔高は 116mm、上顔高は 66mm で、顔示数は 90.63 (K)、114.85 (V)、上顔示数は 51.56 (K)、65.35 (V) となり、ウィルヒョウの示数値は小さいが、コルマンの示数値は大きく、顔面のプロポーションは高・狭顔である。

眼窩幅は 44mm (右)、43mm (左)、眼窩高は 35mm (右)、35mm (左) で、眼窩示数は 79.55 (右)、81.40 (左) となり、両側とも中眼窩 (mesokonch) に属している。

鼻幅は 24mm、鼻高は 49mm で、鼻示数は 48.98 となり、中鼻 (mesorrhin) に属している。

鼻根部の計測値は、前眼窩間幅が 15mm、鼻根横弧長は 18mm、鼻根彎曲示数は 83.33 となり、鼻根部はやや扁平である。両眼窩幅は 98mm で、眼窩間示数は 15.31 となり、顔の幅に対して、眼窩間幅が狭い。鼻骨最小幅は 9mm で、前頭突起水平傾斜角は 106 度を示し、前頭突起の向きは矢状方向である。鼻根角は 152 度、鼻根陥凹示数は 12.50 である。鼻頬骨角は 133 度で、この角度は大きく、顔面扁平示数は 12.50 である。

側面角は、全側面角が 78 度、鼻側面角が 80 度、歯槽側面角は 70 度で、歯槽性突顎の傾向は弱い。

下顎骨はほぼ完全である。下顎体の高径は低く、下顎枝は幅広く、下顎切痕は浅い。角前切痕は存

在しない。下顎角はやや外反している。

2. 歯

上下両顎には歯が釘植していた。残存歯と歯槽の状態を歯式で示すと、次のとおりである。

| | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 8 7 ⑥ 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7 8 | |
| 8 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 | 〔●: 歯槽閉鎖、番号は歯種〕 |

〔1: 中切歯、2: 側切歯、3: 犬歯、4: 第一小白歯、5: 第二小白歯、6: 第一大臼歯、7: 第二大臼歯、8: 第三大臼歯〕

咬耗度は Broca の 1 度 (咬耗がエナメル質のみ) ~ 2 度 (咬耗が部分的に象牙質まで及ぶ) である。また、歯の咬合形式は鋏状咬合である。

3. 四肢骨

(1) 上肢骨

肩甲骨、鎖骨、上腕骨、橈骨、尺骨が残存していた。

① 鎖骨

長さは短く、細い。

② 上腕骨

両側とも完全である。長さは短く、骨体は扁平で、三角筋粗面の発達は良好である。

計測値は、最大長が 269mm (右)、264mm (左)、骨体最小周は 53mm (右)、53mm (左)、中央周は 57mm (右)、57mm (左) で、長厚示数は 19.70 (右)、20.08 (左) で、骨体はきゃしゃである。また、中央最大径は 19mm (右)、19mm (左)、中央最小径は 13mm (右)、14mm (左) で、骨体断面示数は 68.42 (右)、73.68 (左) となり、骨体は扁平である。

③ 橈骨

両側とも完全である。長さは短い、骨間縁は鋭く突出している。

④ 尺骨

尺骨も完全で、長さは短く細いが、骨間縁の発達はきわめて良好である。

(2) 下肢骨

寛骨、大腿骨、脛骨および腓骨が残存していた。

① 寛骨

両側とも完全である。大坐骨切痕の角度は大きく、恥骨下角も大きい。また、耳状面前溝は幅広く、深い。

② 大腿骨

左右とも完全である。長さは短く、また、粗線の発達も悪いが、骨体上部は扁平である。

計測値は、最大長が 375mm (右)、373mm (左)、骨体中央周は 76mm (右)、75mm (左) で、長厚示数は 20.49 (右)、20.27 (左) となり、骨体はきゃしゃである。骨体中央矢状径は 23mm (右)、22mm (左)、横径は 25mm (右)、25mm (左) で、骨体中央断面示数は 92.00 (右)、88.00 (左) となり、粗線や骨体両側面の後方への発達はきわめて悪い。また、骨体上横径は 29mm (右)、

29mm (左)、骨体上矢状径は 21mm (右)、19mm (左) で、上骨体断面示数は 72.41 (右)、65.52 (左) となり、骨体上部は扁平である。

③脛骨

両側ともほぼ完全である。長さは短く、骨体も細い。前縁は S 字状のカーブを描いており、ヒラメ筋線の発達も悪い。骨体の断面形は両側ともヘリチカの V 型 (後面が卵円形) を呈している。

計測値は、脛骨最大長が 299mm (右)、294mm (左)、骨体周は 70mm (右)、70mm (左)、最小周は 65mm (右)、64mm (左) で、骨体は細く、長厚示数は 22.03 (右)、22.07 (左) である。中央最大径は 27mm (右)、26mm (左)、中央横径は 17mm (右)、17mm (左) で、中央断面示数は 62.96 (右)、65.38 (左) となり、骨体は中世人女性としては珍しく扁平である。

④腓骨

両側とも完全である。長さは短く、細いが、稜の発達は良好で、溝も深い。

4. 胴の骨 (躯幹骨)

椎骨、肋骨も完全に残存しており、保存状態は良好である。

5. 推定身長値

大腿骨最大長から、Pearson および藤井の式を用いて推定身長値を算出すると、それぞれ 145.78cm (Pearson、右)、145.39cm (Pearson、左)、145.04cm (藤井、右)、144.75cm (藤井、左) となり、低身長である。

6. 性別・年齢

性別は、眉上弓の隆起が弱く、大坐骨切痕の角度や恥骨下角が大きいことから、女性と推定した。年齢は、ラムダ縫合の内外両板がまだ開離しているが、矢状縫合と冠状縫合の内板と、外板の一部が癒合していることから、熟年と考えられる。

考 察

A 埋葬姿勢

1996 年に出土した 2 体の埋葬姿勢は、1 体 (010、土坑墓) は側臥屈 (肢) 葬で、もう 1 体 (013、木棺墓) は仰臥屈 (肢) 葬である。屈 (肢) 葬というのは肘関節と膝関節を屈曲している姿勢を指す。1985 年に刊行された吉母浜遺跡の発掘調査報告書によれば、中世の成人 55 体 (男 22、女 30、性別不明 3) のうち、仰臥屈 (肢) 葬は 25 体 (45%) (男 9、女 14、性別不明 2)、側臥屈 (肢) 葬は 16 体 (29%) (男 6、女 10) で (報告書を一部訂正)、仰臥屈 (肢) 葬の方が多い。側臥では、右を下にした側臥が 11 例 (男 3、女 8)、左を下にした側臥は 5 例 (男 3、女 2) で、右を下にした側臥の方が多い。

B 人骨形質

今回出土した中世人骨を、以前、吉母浜遺跡から出土した中世人骨（中橋・他、1985）や他の中世人骨と比較してみた。

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋

表4は脳頭蓋の計測値などの比較表である。今回出土した2例の頭蓋長幅示数は、010人骨が78.11、013人骨は76.02で、2例とも中頭型である。この示数値は1985年報告の吉母浜中世人骨の範囲内に収まっているが、吉母浜中世人26例の平均値と比較してみると、示数値は74.9であるので、今回出土した2例はこの平均値よりもやや大きい示数値である。表4では、九州の尾窪中世人と立石中世人が、それぞれ72.85、71.78で、示数値はかなり小さく、頭型は長頭頸であり、土井ヶ浜1603人骨も71.67と小さな示数値である。由比ヶ浜南45例の平均値は75.53で、頭蓋長幅示数はやや大きく、土井ヶ浜709人骨に至っては80.11で、頭型は短頭型を示している。また、頭蓋水平周、横弧長、正中矢状弧長も、1985年報告の吉母浜中世人骨の範囲内に収まっているが、土井ヶ浜、由比ヶ浜南、尾窪、立石と比較してみると、この3つの計測値については、今回の2例の計測値は小さく、脳頭蓋の全体の径が小さいことがわかる。

(2) 顔面頭蓋

表5は顔面頭蓋の比較表である。頬骨弓幅、顔高、中顔幅についてみてみると、010人骨と013人骨の計測値は、1985年報告の吉母浜中世人骨の範囲内に収まっているが、010人骨の上顔高は(58)mmで、この計測値は以前出土した人骨の最小値59mmよりも小さい。013人骨の顔示数(K)は90.63で、吉母浜中世人18例の平均値86.3よりも大きく、また、表5では最大値を示しており、ほかに立石8号人骨も90.00を超えている(90.32)。吉母浜中世人18例の最大値は94.4であるから、吉母浜中世人の中には、顔示数(K)が大きく、高・狭顔の容貌をもつ中世人もいたようである。013人骨は高・狭顔であるが、010人骨の上顔示数は小さく、低・広顔の容貌を示している。このように今回出土した2体の女性の顔面形態は異なっており、対照的である。なお、土井ヶ浜中世人2例も由比ヶ浜南中世人も低・広顔であるが、立石7号人骨と8号人骨は高・狭顔である。

眼窩間示数は、010人骨が16.13、013人骨が15.31で、表5の比較群よりも小さく、この2例の中世人は、他の中世人に比べると、左右の眼窩の間の幅が狭い。

眼窩示数は010人骨が82.93で、013人骨は81.40となり、両者は大差ない示数値である。この示数値は吉母浜中世人24例の平均値82.7や土井ヶ浜中世人の2例、立石中世人3例の値とも大差なく由比ヶ浜南中世人26例の平均値77.80や尾窪中世人5例の平均値80.53よりは大きい。

鼻示数は、010人骨が54.17、013人骨が48.98で、両示数値とも吉母浜中世人の範囲の中に収まっているが、010人骨の値は尾窪中世人の平均値、吉母浜中世人の平均値、由比ヶ浜南中世人の平均値に近く、013人骨の値は、表5では最小値を示し、梨状孔の形態は010人骨と013人骨で対照的である。

歯槽側面角は、010人骨が78度、013人骨が70度で、表5では最も大きく、歯槽性突額の傾向はきわめて弱い。

表6は、鼻根部の比較表である。010人骨と013人骨の鼻根彎曲示数は78.95と83.33で、表6で示したどの比較資料よりも小さく、他の中世人集団に比べると鼻根部の扁平性の程度は弱い。

2. 四肢骨

①上腕骨

表7は上腕骨の比較表である。013人骨の上腕骨最大長は269mmで、立石8号人骨の241mmに次いで小さく、立石3号人骨の270mmと大差なく、上腕骨は短い。中央周は010人骨が61mm、013人骨が57mmで、010人骨は中ノ浜4号人骨の65mmに次いで大きく、013人骨は吉母浜中世人28例の平均値57.4mmと大差ない。骨体断面示数は、010人骨が75.00、013人骨は68.42で、013人骨は立石8号の66.67、中の浜4号人骨の68.18に次いで小さく、骨体は扁平であるが、010人骨の値は表7では最大値となり、扁平性はあまり強くない。

②大腿骨

表8は大腿骨の比較表である。010人骨の最大長は401mm、013人骨の最大長は375mmで、010人骨は中ノ浜ST-1102の432mm、土井ヶ浜1603の412mmに次いで大きく、010人骨の大腿骨は長い。010人骨の骨体中央周は85mm、013人骨は76mmで、010人骨は表8では最大値となり、骨体は大きい。013人骨は吉母浜中世人28例の平均値76.2mmと大差ない。骨体中央断面示数は010人骨が89.66、013人骨が92.00で、両人骨とも由比ヶ浜南中世人の16例の平均値104.20よりも小さく、010人骨は汐汲5号人骨の88.46に近く、また、013人骨は立石7号の92.31、土井ヶ浜709の91.67に近く、2体とも大腿骨両側の後方への発達は弱い。上骨体断面示数は、010人骨が72.73、013人骨は72.41で、両者ともほぼ同じ示数値を示し、吉母浜中世人27体の平均値73.3と大差なく、2体とも骨体上部はかなり扁平である。

③脛骨

表9は脛骨の比較表である。010人骨の最大長は328mm、013人骨の最大長は299mmで、010人骨は土井ヶ浜1603の334mm、由比ヶ浜南中世人の平均値331.50mmに次いで大きく、脛骨はやや長い。013人骨の最大長は立石中世人3例よりは大きい。その他の中世人よりは小さく、013人骨の脛骨は短い。骨体周は、010人骨は72mm、013人骨は70mmで、010人骨は中ノ浜4号人骨の77mmよりも小さく、由比ヶ浜南の平均値72.29と大差なく、骨体は大きい。013人骨は汐汲と同値で、骨体は大きい方である。中央断面示数は、010人骨は80.00で、立石7号人骨と同値で、表9では最大値となり、骨体は扁平ではない。013人骨は62.96となり、汐汲と同値で、表9では最小値となり、骨体は扁平である。

3. 推定身長値

表10は推定身長値の比較表である。大腿骨からの身長値は、010人骨が150.84cm、013人骨が145.78cmである。010人骨は土井ヶ浜1603の152.98cmに次いで大きく、010人骨は高身長である。013人骨は吉母浜中世人22例の平均値146.5cmと大差なく、身長は低い。

4. 2体の比較

1996(平成8)年の発掘調査で出土した2体の女性骨は、埋葬姿勢や人骨形質が対照的だったので、両者の差異をまとめておきたい。表11は、この2体の比較表である。この2体に共通しているのは、頭型がともに中頭型で、鼻根部がそれほど扁平ではなく、歯槽性突顎も強くないことであるが、頭蓋長幅示数値は013人骨(木棺墓)の方がやや小さく、長頭型に近い中頭型である。また、大腿骨の骨体両側の後方への発達は2体とも悪い。

この2体の中世人にはまず、埋葬施設に違いがみられ、010人骨は土坑墓で、013人骨は木棺墓である。埋葬姿勢にも違いがみられ、土坑墓の被葬者は側臥屈(肢)葬であるが、木棺墓の被葬者は仰臥屈(肢)葬である。土坑墓人骨は顔面が低・広顔を示すが、高身長である。一方、木棺墓人骨は高・狭顔であるが、低身長である。四肢骨の骨体の大きさ(太さ)は、土坑墓人骨の方が木棺墓人骨よりも大きい。上腕骨と脛骨の扁平性は木棺墓人骨の方が強い。わずか2体においてもこのような差異が認められた。このような違いは時期差を示しているのかもしれないが、吉母浜遺跡全体を俯瞰してみると、埋葬施設や埋葬方法、人骨の形質において多様性が存在することは間違いないようである。

要約

山口県下関市大字吉母字塩屋287番地にある吉母浜遺跡の第9次調査が、1996(平成8)年におこなわれ、A地区から埋葬人骨が2体出土した。2体の人骨の遺存状態はきわめて良好であった。現場で人骨の発掘をおこない、人骨の人類学的観察や計測をおこなった。その結果は次のとおりである。

1. 2基の墓から2体の人骨が出土した。人骨はほぼ全身骨が残っていた。埋葬遺構は1体(010人骨)が土坑墓で、もう1体(013人骨)は木棺墓であった。埋葬姿勢は1体(010人骨)は側臥屈(肢)葬(右を下)で、もう1体(013人骨)は仰臥屈(肢)葬であった。副葬品は2体ともに認められなかった。
 2. この人骨は、考古学的所見から、中世に属する人骨である。
 3. この2体はともに女性骨である。
 4. 010人骨の脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長169mm、頭蓋最大幅132mm、バジオン・ブレグマ高133mmで、頭蓋長幅示数は78.11となり、頭型は中頭型である。一方、013人骨の脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長171mm、頭蓋最大幅130mm、バジオン・ブレグマ高130mmで、頭蓋長幅示数は76.02となり、頭型は長頭頭に傾いた中頭型を示している。
 5. 010人骨の顔面頭蓋の計測値は、頬骨弓幅126mm、中顔幅(97)mm、上顔高(58)mmで、上顔示数は(46.03)(K)、(59.79)(V)となり、顔面には著しい低・広上顔傾向が認められる。一方、013人骨の顔面頭蓋の計測値は、頬骨弓幅128mm、中顔幅101mm、顔高116mm、上顔高66mmで、顔示数は90.63(K)、114.85(V)、上顔示数は51.56(K)、65.35(V)となり、コルマンの顔示数と上顔示数は大きく、顔面は高・狭顔である。
- 歯槽側面角は、010人骨が78度、013人骨が70度で、歯槽性突顎の傾向は弱い。
6. 上腕骨の計測値は、010人骨の中央最大径20mm(右)、19mm(左)、中央最小径15mm(右)、15mm(左)、骨体断面示数は75.00(右)、78.95(左)となり、骨体の扁平性は弱い。骨体最小周は55mm(右)、55mm(左)、中央周は61mm(右)、60mm(左)で、骨体は細い。一方、

- 013 人骨の計測値は、最大長 269mm (右)、264mm (左)、骨体最小周 53mm (右)、53mm (左)、中央周 57mm (右)、57mm (左) で、長厚示数は 19.70 (右)、20.08 (左) である。また、中央最大径は 19mm (右)、19mm (左)、中央最小径は 13mm (右)、14mm (左) で、骨体断面示数は 68.42 (右)、73.68 (左) となり、骨体は扁平である。
7. 010 人骨の大腿骨の計測値は、最大長 401mm (右)、骨体中央周 85mm (右)、82mm (左) で、長厚示数は 21.30 (右) となり、骨体はやや頑丈である。骨体中央矢状径は 26mm (右)、26mm (左)、横径は 29mm (右)、28mm (左) で、骨体中央断面示数は 89.66 (右)、92.86 (左) となり、粗線や骨体両側面の後方への発達はきわめて悪い。また、上骨体断面示数は 72.73 (右)、66.67 (左) となり、骨体上部は扁平である。一方、013 人骨の大腿骨の計測値は、最大長 375mm (右)、373mm (左)、骨体中央周 76mm (右)、75mm (左) で、長厚示数は 20.49 (右)、20.27 (左) となり、骨体はきゃしゃである。骨体中央矢状径は 23mm (右)、22mm (左)、横径は 25mm (右)、25mm (左) で、骨体中央断面示数は 92.00 (右)、88.00 (左) となり、粗線や骨体両側面の後方への発達はきわめて悪い。また、上骨体断面示数は 72.41 (右)、65.52 (左) となり、骨体上部は扁平である。
8. 010 人骨の脛骨の計測値は、脛骨最大長 328mm (右)、骨体周 72mm (右)、72mm (左)、最小周 65mm (右)、66mm (左) で、骨体は細く、長厚示数は (20.25) (右) で、きゃしゃである。中央最大径は 25mm (右)、25mm (左)、中央横径は 20mm (右)、20mm (左) で、中央断面示数は 80.00 (右)、80.00 (左) となり、骨体には扁平性は認められない。一方、013 人骨の脛骨の計測値は、脛骨最大長 299mm (右)、294mm (左)、骨体周 70mm (右)、70mm (左)、最小周 65mm (右)、64mm (左) で、長厚示数は 22.03 (右)、22.07 (左) である。中央最大径は 27mm (右)、26mm (左)、中央横径は 17mm (右)、17mm (左) で、中央断面示数は 62.96 (右)、65.38 (左) となり、骨体は中世人女性としては珍しく扁平である。
9. 010 人骨の推定身長値は、大腿骨最大長からの推定値は 150.84cm (Pearson、右)、150.87cm (藤井、右) となり、高身長である。一方、013 人骨の大腿骨最大長からの身長値は、145.78cm (Pearson、右)、145.39cm (Pearson、左)、145.04cm (藤井、右)、144.75cm (藤井、左) となり、低身長である。
10. 010 人骨には両側の膝関節に、変形性膝関節症の症状が認められた。
11. 今回出土した 2 体の女性骨には対照的な特徴がみられた。まず、埋葬施設が 1 体 (010 人骨) は土坑墓で、もう 1 体 (013 人骨) は木棺墓であった。土坑墓の被葬者は側臥で、木棺墓の被葬者は仰臥で埋葬されていた。頭型は 2 体とも中頭型であったが、土坑墓の被葬者は顔面が低・広顔で、高身長で、木棺墓の被葬者は、高・狭顔で、低身長であった。四肢骨の大きさ (太さ) は土坑墓人骨の方が大きい、木棺墓の被葬者の上腕骨と脛骨には強い扁平性が認められた。
- この 2 体を含めて、吉母浜遺跡の中世墓と出土人骨を俯瞰してみると、埋葬施設や埋葬方法、人骨の形質において多様性が存在するようである。本遺跡では多数の中世墓と中世人骨が出土していることから、中世の埋葬と中世人の形質的特徴を研究する上での、「ものさし」のひとつになると期待される遺跡である。今後、検討・考察を通じて西日本における中世墓と中世人の形質的特徴を明らかにしていきたい。

《参考文献》

1. Martin-Saller、1957：Lehrbuch der Anthropologie. Bd.1.Gustav Fisher Verlag Stuttgart：429-597.
2. 松下真実、2007：山口県下関市波原遺跡出土の中世幼小児歯冠。原遺跡・森広遺跡・片山遺跡（下関市文化財調査報告25）：125-130.
3. 松下真実・他、2011：山口県柳井市吉毛遺跡出土の中・近世人骨。山口考古第31号：49-88.
4. 松下真実・他、2017：下関市中ノ浜遺跡出土の中世人骨。中ノ浜遺跡(山口県埋蔵文化財センター調査報告第99集)：31-48.
5. 松下真実・他、2021：下関市山田遺跡出土の中世遊離歯。土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第16号：35-40.
6. 松下孝幸・他、1983a：山口県豊浦郡豊北町土井ヶ浜遺跡出土の人骨。土井ヶ浜遺跡第7次発掘調査概報（豊北町埋蔵文化財調査報告2）：19-30.
7. 松下孝幸・他、1983b：山口県防府市玉祖遺跡出土の平安・中世人骨。玉祖遺跡・西小路遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第70集）：147-148.
8. 松下孝幸・他、1986：山口県豊浦町汐汲遺跡出土の古墳時代・中世人骨。汐汲遺跡（豊浦町埋蔵文化財調査報告第7集）：75-102.
9. 松下孝幸・他、1987：山口県下松市梅ノ木原遺跡出土の火葬骨。梅ノ木原遺跡(山口県埋蔵文化財調査報告第98集)：107-112.
10. 松下孝幸・他、1988a：宇部市末信遺跡出土の中世人骨。末信遺跡（宇部市文化財資料第10集）：20-25.
11. 松下孝幸・他、1988b：山口市瑠璃光寺遺跡出土の中世人骨。瑠璃光寺跡遺跡－中世墳墓の調査（山口市埋蔵文化財調査報告書第28集）：397-436.
12. 松下孝幸・他、1988c：東隆寺経塚出土の人骨 東隆寺一字一石経塚（伝南嶺和尚墓）。(宇部市文化財資料第9集)：33-36.
13. 松下孝幸・他、1992：山口県下関市市場遺跡第Ⅱ地区出土の中世人骨。市場遺跡Ⅱ・宮添遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第149集）：23-25.
14. 松下孝幸、1996：土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査出土の中世・弥生時代人骨。土井ヶ浜遺跡第14次発掘調査報告書（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第12集）：24-50.
15. 松下孝幸、1997：山口県美東町植島遺跡出土の中世人骨。植島遺跡（山口県埋蔵文化財調査報告第183集）：38-40.
16. 松下孝幸、1998：土井ヶ浜遺跡第16次発掘調査出土の弥生時代・中世人骨。土井ヶ浜遺跡第16次発掘調査報告書（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第14集）：付1-39
17. 松下孝幸、1999a：山口県豊浦町高野遺跡出土の中世人骨。高野遺跡（南地区）（平成7・8・9年度県営ほ場整備事業にともなう発掘調査報告書）（豊浦町の文化財第15集）：226-233.
18. 松下孝幸、1999b：山口県豊浦町吉永遺跡出土の中世人骨。吉永遺跡（Ⅲ-西地区）（平成10年度県営ほ場整備事業に伴う発掘調査報告書）（豊浦町の文化財第16集）：21-25.
19. 松下孝幸、1999c：山口県豊浦町吉永遺跡出土の中世火葬人骨。吉永遺跡（Ⅲ-東地区）（平成10年度県営ほ場整備事業に伴う発掘調査報告）：51-54.
20. 松下孝幸、2000：山口県豊浦町川棚条里跡出土の中世人骨。川棚条里跡1（大浦・台地区）（平成11年度県営ほ場整備事業に伴う発掘調査概報）（豊浦町の文化財第17集）：64-68.
21. 松下孝幸、2001a：山口県防府市原遺跡出土の中世人骨。原遺跡（山口県埋蔵文化財調査センター調査報告第23集）：41-56.
22. 松下孝幸、2001b：山口県三隅町湯免遺跡出土の中世人歯冠。湯免遺跡（三隅町埋蔵文化財調査報告第1集）付篇
23. 松下孝幸、2002a：山口県下関市吉母堂の下遺跡出土の中世火葬骨。吉母堂の下遺跡（下関市埋蔵文化財調査報告書61）：10-11.
24. 松下孝幸、2002b：山口県菊川町竜王南遺跡出土の中世火葬骨。竜王南遺跡（山口県埋蔵文化財センター調査報告第31集）：69-74.
25. 松下孝幸、2002：神奈川県鎌倉市由比ヶ南遺跡出土の中世人骨。神奈川県・鎌倉市由比ヶ南遺跡〈第3分冊・

- 分析編Ⅱ〉：1-99.
26. 松下孝幸・他、2003a：山口県豊北町中平尾遺跡出土の中世人骨。中平尾遺跡・上今宮遺跡（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第23集）：160-163.
 27. 松下孝幸、2003b：山口県豊北町神田口遺跡出土の中世人骨。土井遺跡群 二刀遺跡・丸山遺跡・神田口遺跡（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第24集）：85-87.
 28. 松下孝幸、2004：山口県豊北町東正寺遺跡出土の中世人骨。東正寺遺跡・浴ノ迫遺跡（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第25集）：29-31.
 29. 松下孝幸、2005a：山口県豊北町寺ヶ浴遺跡出土の中世人骨。土井ヶ浜遺跡周辺遺跡群 寺ヶ浴遺跡 広田遺跡磯地遺跡（下関市文化財調査報告書9）（山口県豊北町埋蔵文化財調査報告書第38集）：138-144.
 30. 松下孝幸、2005b：山口県柳井市向田遺跡出土の中・近世人骨。陶埴第18号（山口県埋蔵文化財センター年報—平成16年度—）：63-100.
 31. 松下孝幸、2006a：山口県下関市中ノ浜遺跡出土の弥生・中世・近世人骨。山口考古第26号：51-80.
 32. 松下孝幸、2006b：萩城跡（外堀地区）出土の中世・近世人骨。萩城跡Ⅲ（山口県埋蔵文化財センター調査報告第52集）：253-274.
 33. 松下孝幸・他、2008：防府市上り熊遺跡出土の中世人骨。上り熊遺跡Ⅰ（山口県埋蔵文化財センター調査報告第66集）：138-146.
 34. 松下孝幸・他、2009：防府市上り熊遺跡Ⅱ地区出土の中世人骨。上り熊遺跡Ⅱ（山口県埋蔵文化財センター調査報告第70集）：131-136.
 35. 松下孝幸・他、2010：防府市上り熊遺跡Ⅲ地区出土の中世人骨。上り熊遺跡Ⅲ（山口県埋蔵文化財センター調査報告第73集）：105-120.
 36. 松下孝幸・他、2011：山口市古大里遺跡出土の中世人骨。古大里遺跡（山口県埋蔵文化財センター調査報告第75集）：69-74.
 37. 松下孝幸・他、2012：中津居館跡出土の中世人骨。中津居館跡（岩国市埋蔵文化財調査報告第1集）：108-116.
 38. 松下孝幸・他、2016：中世人骨。中ノ浜遺跡（山口県埋蔵文化財センター調査報告第96集）：41-46.
 39. 松下孝幸・他、2021a：山口県下関市有富中尾遺跡出土の中世火葬骨。有富中尾遺跡（下関市文化財調査報告47）：21-24.
 40. 松下孝幸・他、2021b：山口県下関市有富中尾遺跡出土の中世火葬骨。土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第16号：24-34.
 41. 松下孝幸・他、2021c：山口県岩国市中津居館跡出土の中世人骨。中津居館跡Ⅲ（岩国市埋蔵文化財調査報告第5集）：177-195.
 42. 松下孝幸・他、2021d：山口県熊毛郡田布施町助本遺跡出土の中世火葬骨。助本遺跡 森永遺跡（山口県埋蔵文化財センター調査報告第109集）：43-46.
 43. 内藤芳篤、1973：人骨。尾窪—熊本県下益城郡城南町尾窪中世墳墓群の調査（熊本県文化財調査報告12）：62-78.
 44. 内藤芳篤、1974：人骨。立石貝塚（大分県文化財調査報告31）：39-45.
 45. 中橋孝博・他、1985：人骨（山口県下関市吉母浜遺跡出土人骨）。吉母浜遺跡：154-225.
 46. 中橋孝博・他、1986：山口県中ノ浜遺跡第9次調査区出土人骨。中ノ浜遺跡第9次発掘調査概報：25-38.
 47. 佐藤正史、1986：中世九州人頭蓋の人類学的研究。長崎医学会雑誌、61：4-21.
 48. 鈴木 尚、1963：日本人の骨。岩波書店、東京
 49. 牛島陽一・他、1960：山口県阿武郡見島村出土の中世時代の人骨について。人類学研究、7（3～4）：52-56.

* Takayuki MATSUSHITA 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

** Masami MATSUSHITA 特定非営利活動法人・人類学研究機構

表4 脳頭蓋計測値 (女性、mm) (Table 4. Comparison of female calvarial measurements and indices)

| | 吉母浜 | | 吉母浜 | | 土井ヶ浜 | | 由比ヶ浜南 | | 尾窪 | | 立石 | |
|-----------------|--------|--------|-----|-------|-------|--------------|--------|--------|----|--------|----|--------|
| | 010 | 013 | n | M | σ | Min. - Max. | 709 | 1603 | n | M | n | M |
| 1. 頭蓋最大長 | 169 | 171 | 26 | 176.4 | 6.17 | 165 - 191 | 176 | 180 | 47 | 178.98 | 7 | 174.57 |
| 8. 頭蓋最大幅 | 132 | 130 | 26 | 132.0 | 4.39 | 122 - 140 | 141 | 129 | 48 | 134.81 | 5 | 128.80 |
| 17. バジオン・ブレグマ高 | 133 | 130 | 25 | 133.0 | 3.93 | 126 - 139 | 132 | 129 | 36 | 133.69 | 6 | 130.00 |
| 8/1 頭蓋長幅示数 | 78.11 | 76.02 | 26 | 74.9 | 3.37 | 68.6 - 80.8 | 80.11 | 71.67 | 45 | 75.53 | 4 | 72.85 |
| 17/1 頭蓋長高示数 | 78.70 | 76.02 | 25 | 75.4 | 2.90 | 70.7 - 80.8 | 75.00 | 71.67 | 35 | 74.70 | 6 | 74.43 |
| 17/8 頭蓋幅高示数 | 100.76 | 100.00 | 25 | 100.7 | 3.66 | 94.2 - 110.7 | 93.62 | 100.00 | 35 | 98.93 | 4 | 101.67 |
| 1+8+17/3 頭蓋モズルス | 144.67 | 143.67 | - | - | - | - | 149.67 | 146.00 | 33 | 149.60 | 4 | 145.34 |
| 23. 頭蓋水平周 | 489 | 483 | 26 | 500.4 | 14.03 | 475 - 526 | 509 | 496 | 29 | 508.76 | 4 | 500.25 |
| 24. 横弧長 | 292 | 291 | 25 | 303.1 | 9.46 | 288 - 322 | 308 | 289 | 42 | 303.40 | 4 | 294.25 |
| 25. 正中矢状弧長 | 345 | 348 | 25 | 369.4 | 11.38 | 344 - 391 | 362 | 367 | 29 | 369.34 | 3 | 364.67 |

表5 顔面頭蓋 (女性、mm、度) (Table 5. Comparison of female facial measurements and indices)

| | 吉母浜 | | | 土井ヶ浜 | | | 由比ヶ浜南 | | | 尾窪 | | | 立石 | | | |
|-------------|---------|--------|-------|------|-------|---------|----------|--------|----|--------|----|--------|----|-------|---------|--------|
| | 010 | 013 | M | σ | Min. | Max. | 709 | 1603 | n | M | n | M | n | 3号 | 7号 | 8号 |
| 45. 頬骨弓幅 | 126 | 128 | 128.3 | 4.22 | 121 | - 136 | 130 | 121 | 20 | 129.35 | - | - | - | (130) | (127) | 124 |
| 46. 中顔幅 | (97) | 101 | 98.6 | 4.66 | 90 | - 109 | 100 | 98 | 30 | 99.60 | 3 | 94.67 | 3 | 96 | 98 | 93 |
| 47. 顔高 | - | 116 | 111.5 | 4.40 | 103 | - 119 | (103) | 107 | 15 | 109.67 | 6 | 106.00 | 6 | - | - | 112 |
| 48. 上顔高 | (58) | 66 | 65.5 | 3.50 | 59 | - 71 | (58) | 64 | 24 | 63.04 | 7 | 60.86 | 7 | - | 65 | 62 |
| 47/45 | - | 90.63 | 86.3 | 3.81 | 77.6 | - 94.4 | (79.23) | 88.43 | 9 | 84.83 | 9 | - | - | - | - | 90.32 |
| 48/45 | (46.03) | 51.56 | 51.6 | 4.15 | 45.5 | - 66.3 | (44.62) | 52.89 | 16 | 49.04 | 16 | - | - | - | (51.18) | 50.00 |
| 47/46 | - | 114.85 | 111.5 | 3.05 | 104.0 | - 124.0 | (103.00) | 109.18 | 14 | 110.40 | 3 | 115.74 | 3 | - | - | 120.43 |
| 48/46 | (59.79) | 65.35 | 66.5 | 3.36 | 60.6 | - 72.9 | (58.00) | 65.31 | 23 | 63.50 | 3 | 65.38 | 3 | - | 66.33 | 66.67 |
| 40+45+47/3 | - | 114.00 | - | - | - | - | (110.33) | 108.67 | 9 | 112.67 | 9 | - | - | - | - | - |
| 50. 前眼窩間幅 | 15 | 15 | 17.8 | 1.94 | 15 | - 23 | 16 | 16 | 31 | 17.90 | 5 | 19.40 | 5 | 21 | - | 17 |
| 44. 両眼窩間幅 | 93 | 98 | 96.5 | 4.34 | 90 | - 110 | 95 | 93 | 29 | 96.14 | 2 | 94.50 | 2 | 98.6 | 99 | 95 |
| 50/44 | 16.13 | 15.31 | - | - | - | - | 16.84 | 17.20 | 28 | 18.60 | 2 | 21.24 | 2 | 21.30 | - | 17.89 |
| 51. 眼窩間示数 | 41 | 43 | 41.1 | 1.73 | 38 | - 45 | 41 | 41 | 30 | 41.43 | 5 | 40.00 | 5 | 39 | 43 | 40 |
| 52. 眼窩幅 (左) | 34 | 35 | 33.9 | 1.68 | 30 | - 37 | 34 | 34 | 30 | 32.50 | 5 | 33.00 | 5 | 32 | 36 | 33 |
| 52/51 | 82.93 | 81.40 | 82.7 | 4.21 | 72.7 | - 89.5 | 82.93 | 82.93 | 26 | 77.80 | 5 | 80.53 | 5 | 82.05 | 83.72 | 82.50 |
| 54. 鼻幅 | 26 | 24 | 25.9 | 1.58 | 22 | - 28 | 24 | 25 | 32 | 25.53 | 8 | 26.00 | 8 | - | 25 | 22 |
| 55. 鼻高 | 48 | 49 | 48.6 | 2.99 | 43 | - 53 | 49 | 49 | 29 | 48.17 | 8 | 47.50 | 8 | - | 50 | 44 |
| 54/55 | 54.17 | 48.98 | 53.5 | 4.03 | 44.0 | - 62.2 | 48.98 | 51.02 | 28 | 53.08 | 8 | 54.97 | 8 | - | 50.00 | 50.00 |
| 72. 全側面角 | 79 | 78 | 82.8 | 3.54 | 78 | - 89 | (85) | 78 | 25 | 81.88 | 5 | 79.60 | 5 | - | 81 | 82 |
| 73. 鼻側面角 | 80 | 80 | 88.2 | 3.09 | 82 | - 92 | 88 | 82 | 27 | 86.37 | 5 | 89.60 | 5 | - | 86 | 91 |
| 74. 齒槽側面角 | 78 | 70 | 61.8 | 5.57 | 54 | - 75 | (68) | 69 | 26 | 65.88 | 5 | 50.30 | 5 | - | 62 | 58 |

表6 鼻根部 (女性、mm、度) (Table 6. Comparison of female nasal root measurements and indices)

| | 吉母浜 | | 吉母浜 | | 土井ヶ浜 | | 由比ヶ浜南 | | 尾窪 | | 立石 | |
|---------------|-------|-------|-----|------|-------|-------|-------|--------|----|-------|-------|----|
| | 010 | 013 | n | M | 709 | 1603 | n | M | n | M | 3号 | 7号 |
| 50. 前眼窩間幅 | 15 | 15 | 25 | 17.8 | 16 | 16 | 31 | 17.90 | 5 | 19.40 | 21 | - |
| 50A. 鼻根横弧長 | 19 | 18 | 25 | 19.8 | 18 | 18 | 24 | 20.38 | - | - | 22 | - |
| 50/50A 鼻根彎曲示数 | 78.95 | 83.33 | 25 | 90.3 | 88.89 | 88.89 | 24 | 89.20 | - | - | 95.45 | - |
| 57. 鼻骨最小幅 | 8 | 9 | 24 | 7.7 | 6 | 9 | 24 | 8.50 | - | - | 7 | - |
| 44. 両眼高幅 | 93 | 98 | 27 | 96.5 | 95 | 93 | 28 | 96.18 | 2 | 94.50 | 98.6 | 99 |
| 50/44 眼窩間示数 | 16.13 | 15.31 | - | - | 16.84 | 17.20 | 28 | 18.60 | 2 | 21.24 | 21.30 | - |
| a. 前頭突起上幅(右) | 10 | 7 | 25 | 9.0 | 10 | 9 | 29 | 10.10 | - | - | 10.0 | - |
| (左) | 9 | 8 | 25 | 8.8 | 10 | 9 | 30 | 9.87 | - | - | - | - |
| b. 前頭突起水平傾斜角 | 98 | 106 | 25 | 92.9 | 106 | 73 | 27 | 90.85 | - | - | 125.0 | - |
| c. G-N 投影距離 | 2 | 1 | - | - | 2 | 1 | 28 | 2.32 | - | - | - | - |
| d. 鼻根角 | 145 | 152 | - | - | 149 | 142 | 13 | 151.92 | - | - | - | - |
| e. G-R 距離 | 30 | 32 | - | - | - | 33 | 13 | 32.46 | - | - | - | - |
| f. 垂線高 | 4 | 4 | - | - | - | 5 | 13 | 3.69 | - | - | - | - |
| f/e 鼻根陥凹示数 | 13.33 | 12.50 | - | - | 13.51 | 15.15 | 13 | 11.44 | - | - | - | - |
| 77. 鼻頬骨角 | 150 | 133 | - | - | - | 146 | 29 | 146.52 | - | - | - | - |
| Fa f m o 間距離 | 92 | 96 | - | - | - | - | 29 | 94.07 | - | - | - | - |
| Fh 垂線高 | 12 | 12 | - | - | - | - | 29 | 13.48 | - | - | - | - |
| Fh/Fa 顔面扁平示数 | 13.04 | 12.50 | - | - | - | - | 29 | 14.29 | - | - | - | - |

表7 上腕骨計測値 (女性、右、mm) (Table 7. Comparison of measurements and indices of female right humeri)

| | 吉母浜 | | 吉母浜 | | 土井ヶ浜 | | 中ノ浜 | | 汐 汲 | | 由比ヶ浜南 | | 立石 | |
|-------------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-----------|---------|-------|--------|-------|------------|-----------|-------|
| | 010 | 013 | n | M | 709 | 1603 | 4号人骨 | ST-1102 | 5号人骨 | (松下・他) | n | M | 3号 | 8号 |
| 1. 上腕骨最大長 | - | 269 | 26 | 272.8 | - | 280 | - | - | 281 | - | 5 | 296.00 (左) | 270 (左) | 241 |
| 2. 上腕骨全長 | - | 267 | 25 | 270.2 | 272 | 277 | - | - | - | - | 5 | 282.60 (左) | - | - |
| 5. 中央最大径 | 20 | 19 | 28 | 20.0 | 18 | 19 | 22(左) | 19 | 19 | 19 | 10 | 20.40 | 20 (左) | 18 |
| 6. 中央最小径 | 15 | 13 | 28 | 14.5 | 14 | 14 | 15(左) | 14 | 14 | 14 | 10 | 14.80 | 14 (左) | 12 |
| 7. 骨体最小周 | 55 | 53 | 28 | 54.0 | 49 | 51 | 61(左) | 51 | 50 | 50 | 9 | 55.33 | 53 (左) | 51 |
| 7 (a) . 中央周 | 61 | 57 | 28 | 57.4 | 54 | 55 | 65(左) | 54 | 55 | 55 | 10 | 59.90 | - | - |
| 6/5 骨体断面示数 | 75.00 | 68.42 | 28 | 73.0 | 77.78 | 73.68 | 68.18 (左) | 73.68 | 73.68 | 73.68 | 10 | 72.94 | 70.00 (左) | 66.67 |
| 7/1 長厚示数 | - | 19.70 | 28 | 19.8 | - | 18.21 | - | - | 17.79 | 17.79 | 5 | 18.44 (左) | 19.63 (左) | 21.16 |

表8 大腿骨 (女性、右、mm) (Table 8. Comparison of measurements and indices female right femora)

| | 吉母浜 | | 吉母浜 | | 土井ヶ浜 | | 立石 | | 中ノ浜 | | 汐 汲 | | 由比ヶ浜南 | |
|--------------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|---------|-------|-------|--------|
| | 010 | 013 | n | M | 709 | 1603 | 3号 | 7号 | 8号 | 4号人骨 | ST-1102 | 5号人骨 | n | M |
| 1. 最大長 | 401 | 375 | 22 | 378.5 | 376 | 412 | 368 | 361 | 347 | - | 432 | 391 | 2 | 386.50 |
| 2. 自然位全長 | 399 | 371 | 21 | 375.8 | 371 | 405 | 367 | 359 | 344 | - | - | - | 2 | 382.50 |
| 6. 骨体中央矢状径 | 26 | 23 | 28 | 23.4 | 22 | 21 | 21 | 24 | 20 | 25(左) | 24 | 23 | 16 | 25.06 |
| 7. 骨体中央横径 | 29 | 25 | 28 | 24.9 | 24 | 24 | 26 | 26 | 23 | 26(左) | 25 | 26 | 16 | 24.13 |
| 8. 骨体中央周 | 85 | 76 | 28 | 76.2 | 73 | 73 | 74 | 77 | 68 | 80(左) | 76 | 76 | 16 | 77.69 |
| 9. 骨体上横径 | 33 | 29 | 28 | 29.2 | 27 | 29 | 29 | 28.5 | 27 | 33 | 33 | - | 16 | 28.69 |
| 10. 骨体上矢状径 | 24 | 21 | 29 | 21.3 | 20 | 20 | 20 | 20 | 18 | 23 | 21 | - | 16 | 21.94 |
| 8/2 長厚示数 | 21.30 | 20.49 | 21 | 20.2 | 19.68 | 18.02 | - | - | - | - | - | 19.64 | 2 | 19.34 |
| 6/7 骨体中央断面示数 | 89.66 | 92.00 | 28 | 94.5 | 91.67 | 87.50 | 80.77 | 92.31 | 86.96 | 96.15 (左) | 96.00 | 88.46 | 16 | 104.20 |
| 10/9 上骨体断面示数 | 72.73 | 72.41 | 27 | 73.3 | 74.07 | 68.97 | 68.97 | 70.18 | 66.67 | 69.70 | 63.64 | 79.31 | 16 | 76.54 |

表9 脛骨 (女性、右、mm) (Table 9. Comparison of measurements and indices of female right tibiae)

| | 吉母浜 | | 土井ヶ浜 | | 中ノ浜 | | 汐 汲 | | 立 石 | | 由比ヶ浜南 | | | |
|-------------|---------|-------|------|-------|-------|-------|--------|---------|-------|-------|-----------|-------|---|--------|
| | 010 | 013 | n | M | 709 | 1603 | 4号人骨 | ST-1102 | 5号人骨 | 3号 | 7号 | 8号 | n | M |
| 1. 脛骨全長 | (321) | 295 | 22 | 306.8 | 303 | 328 | - | - | 305 | 285 | 295(左) | 273 | 2 | 326.50 |
| 1 a. 脛骨最大長 | 328 | 299 | 23 | 311.1 | 309 | 334 | - | - | 310 | 288 | 296(左) | 275 | 2 | 331.50 |
| 8. 中央最大径 | 25 | 27 | 25 | 25.8 | 24 | 26 | 28 | 28 | 27 | 25 | 25(左) | 24 | 7 | 26.14 |
| 9. 中央横径 | 20 | 17 | 25 | 18.0 | 17 | 17 | 20 | 18 | 17 | 18 | 20(左) | 18 | 7 | 19.71 |
| 10. 骨体周 | 72 | 70 | 25 | 69.6 | 66 | 67 | 77 | 74 | 70 | - | - | - | 7 | 72.29 |
| 10 b. 最小周 | 65 | 65 | 24 | 64.3 | 60 | 61 | 71 (左) | 66 | 64 | 63 | 66(左) | 60 | 6 | 65.83 |
| 9/8. 中央断示数 | 80.00 | 62.96 | 25 | 69.8 | 70.83 | 65.38 | 71.43 | 64.29 | 62.96 | 72.00 | 80.00 | 75.00 | 7 | 75.41 |
| 10 b/1 長厚示数 | (20.25) | 22.03 | 22 | 21.3 | 19.80 | 18.60 | - | - | 20.98 | 22.11 | 22.37 (左) | 21.98 | 2 | 19.75 |

表10 推定身長値 (女性、右、cm) (Table 10. Comparison of estimated male statures)

| Pearsonの式 | 吉母浜 | | 土井ヶ浜 | | 汐 汲 | | 尾 窪 | | 立 石 | | 由比ヶ浜南 | | | | |
|-----------|----------|--------|------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---|--------|
| | 010 | 013 | n | M | 709 | 1603 | 5号人骨 | No.3 | No.25 | No.83 | 3号 | 7号 | 8号 | n | M |
| 上腕骨 | - | 145.56 | - | - | - | 148.59 | 148.86 | 145.01 | 141.98 | - | 145.83 | - | 137.85 | 7 | 150.79 |
| 橈骨 | 151.43 | 154.44 | - | - | 151.09 | 152.76 | 149.42 | - | - | - | - | - | - | 3 | 152.21 |
| 大腿骨 | 150.84 | 145.78 | 22 | 146.5 (右) | 145.98 | 152.98 | 148.89 | 145.78 | 143.84 | 148.31 | 144.42 | 143.06 | 140.34 | 4 | 147.53 |
| 脛骨 | (150.27) | 144.16 | - | - | 147.45 | 151.92 | 146.69 | 147.69 | 142.75 | - | 141.81 | 144.16 | 138.98 | 2 | 151.57 |
| 藤井の式 | - | 145.32 | - | - | - | 147.94 | 148.18 | - | - | - | 145.97 | - | 138.66 | 7 | 150.23 |
| 橈骨 | 148.66 | 151.48 | - | - | 148.35 | 149.92 | 147.42 | - | - | - | - | - | - | 3 | 149.65 |
| 大腿骨 | 150.87 | 145.04 | - | - | 145.27 | 153.33 | 148.63 | - | - | - | 143.48 | 141.91 | 138.77 | 4 | 147.17 |
| 脛骨 | 150.03 | 143.65 | - | - | 145.85 | 151.35 | 146.07 | - | - | - | 141.23 | 143.21 | 138.37 | 2 | 150.80 |

表 11 2体の比較表

| | | | | |
|-------|----------|------|---------|--------|
| 人骨番号 | | | 0 1 0 | 0 1 3 |
| 埋葬施設 | | | 土坑墓 | 木棺墓 |
| 埋葬姿勢 | | | 側臥 | 仰臥 |
| 肘関節 | | | 屈曲 | 屈曲 |
| 膝関節 | | | 屈曲 | 屈曲 |
| 頭蓋 | 頭型 | | 中頭型 | 中頭型 |
| | 頭蓋長福示数 | | 78.11 | 76.02 |
| 顔面 | 顔示数(K) | | - | 90.63 |
| | 上顔示数(K) | | (46.03) | 51.56 |
| | | | 低・広顔 | 高・狭顔 |
| | 鼻根部 | | 非扁平 | 非扁平 |
| | 鼻根彎曲示数 | | 78.95 | 83.33 |
| 上腕骨 | 最大長 | (mm) | - | 269 |
| | 中央周 | (mm) | 61 | 57 |
| | 骨体断面示数 | | 75.00 | 68.42 |
| | 長厚示数 | | - | 19.70 |
| 大腿骨 | 最大長 | (mm) | 401 | 375 |
| | 骨体中央周 | (mm) | 85 | 76 |
| | 長厚示数 | | 21.30 | 20.49 |
| | 骨体中央断面示数 | | 89.66 | 92.00 |
| | 上骨体断面示数 | | 72.73 | 72.41 |
| 脛骨 | 最大長 | (mm) | 328 | 299 |
| | 骨体周 | (mm) | 72 | 70 |
| | 中央周断面示数 | | 80.00 | 62.96 |
| | 長厚示数 | | (20.25) | 22.03 |
| 推定身長値 | 大腿骨から | (cm) | 150.84 | 145.78 |

表12 脳頭蓋 (mm) (Calvaria)

| | | 吉母浜 | |
|----------|------------|--------|--------|
| | | 010 | 013 |
| | | 女性 | 女性 |
| 1. | 頭蓋最大長 | 169 | 171 |
| 8. | 頭蓋最大幅 | 132 | 130 |
| 17. | バジオン・プレグマ高 | 133 | 130 |
| 8/1 | 頭蓋長幅示数 | 78.11 | 76.02 |
| 17/1 | 頭蓋長高示数 | 78.70 | 76.02 |
| 17/8 | 頭蓋幅高示数 | 100.76 | 100.00 |
| 1+8+17/3 | 頭蓋モズルス | 144.67 | 143.67 |
| 5. | 頭蓋底長 | 99 | 97 |
| 9. | 最小前頭幅 | 91 | 87 |
| 10. | 最大前頭幅 | 113 | 105 |
| 11. | 両耳幅 | 119 | 118 |
| 12. | 最大後頭幅 | 101 | 102 |
| 13. | 乳突幅 | 90 | 103 |
| 7. | 大後頭孔長 | - | 37 |
| 16. | 大後頭孔幅 | - | 27 |
| 16/7 | 大後頭示数 | - | 72.97 |
| 23. | 頭蓋水平周 | 489 | 483 |
| 24. | 横弧長 | 292 | 291 |
| 25. | 正中矢状弧長 | 345 | 348 |
| 26. | 正中矢状前頭弧長 | 124 | 118 |
| 27. | 正中矢状頭頂弧長 | 120 | 122 |
| 28. | 正中矢状後頭弧長 | 101 | 108 |
| 29. | 正中矢状前頭弦長 | 107 | 104 |
| 30. | 正中矢状頭頂弦長 | 105 | 109 |
| 31. | 正中矢状後頭弦長 | 87 | 91 |
| 29/26 | 矢状前頭示数 | 86.29 | 88.14 |
| 30/27 | 矢状頭頂示数 | 87.50 | 89.34 |
| 31/28 | 矢状後頭示数 | 86.14 | 84.26 |

表14 鼻根部 (mm、度) (Nasal root)

| | | 吉母浜 | |
|--------|------------|-------|-------|
| | | 010 | 013 |
| | | 女性 | 女性 |
| 50. | 前眼窩間幅 | 15 | 15 |
| 50 A. | 鼻根横弧長 | 19 | 18 |
| 50/50A | 鼻根彎曲示数 | 78.95 | 83.33 |
| 57. | 鼻骨最小幅 | 8 | 9 |
| 44. | 両眼窩幅 | 93 | 98 |
| 50/44 | 眼窩間示数 | 16.13 | 15.31 |
| a. | 前頭突起上幅(右) | 10 | 7 |
| | (左) | 9 | 8 |
| b. | 前頭突起水平傾斜角 | 98 | 106 |
| c. | G - N 投影距離 | 2 | 1 |
| d. | 鼻根角 | 145 | 152 |
| e. | G - R 距離 | 30 | 32 |
| f. | 垂線高 | 4 | 4 |
| f/e | 鼻根陥凹示数 | 13.33 | 12.50 |
| 77. | 鼻頬骨角 | 150 | 133 |
| Fa | f m o 間距離 | 92 | 96 |
| Fh | 垂線高 | 12 | 12 |
| Fh/Fa | 顔面扁平示数 | 13.04 | 12.50 |

表13 顔面頭蓋 (mm、度) (Facial skeleton)

| | | 吉母浜 | |
|------------|----------|---------|--------|
| | | 010 | 013 |
| | | 女性 | 女性 |
| 40. | 顔長 | - | 98 |
| 41. | 側顔長 | 64 | 68 |
| 42. | 下顔長 | - | 101 |
| 43. | 上顔幅 | 102 | 102 |
| 45. | 頬骨弓幅 | 126 | 128 |
| 46. | 中顔幅 | (97) | 101 |
| 47. | 顔高 | - | 116 |
| 48. | 上顔高 | (58) | 66 |
| 47/45 | 顔示数 (K) | - | 90.63 |
| 48/45 | 上顔示数 (K) | (46.03) | 51.56 |
| 47/46 | 顔示数(V) | - | 114.85 |
| 48/46 | 上顔示数(V) | (59.79) | 65.35 |
| 40+45+47/: | 顔面モズルス | - | 114.00 |
| 50. | 前眼窩間幅 | 15 | 15 |
| 44. | 両眼窩幅 | 93 | 98 |
| 50/44 | 眼窩間示数 | 16.13 | 15.31 |
| 51. | 眼窩幅 (右) | 41 | 44 |
| | (左) | 41 | 43 |
| 52. | 眼窩高 (右) | 33 | 35 |
| | (左) | 34 | 35 |
| 52/51 | 眼窩示数(右) | 80.49 | 79.55 |
| | (左) | 82.93 | 81.40 |
| 54. | 鼻幅 | 26 | 24 |
| 55. | 鼻高 | 48 | 49 |
| 54/55 | 鼻示数 | 54.17 | 48.98 |
| 55 (1) | 梨状口高 | 30 | 25 |
| 56. | 鼻骨長 | 20 | 25 |
| 57. | 鼻骨最小幅 | 8 | 9 |
| 57(1). | 鼻骨最大幅 | - | 21 |
| 60. | 上顎齒槽長 | - | 53 |
| 61. | 上顎齒槽幅 | - | 61 |
| 62. | 口蓋長 | (42) | 45 |
| 63. | 口蓋幅 | - | 38 |
| 64. | 口蓋高 | - | - |
| 61/60 | 上顎齒槽示数 | - | 115.09 |
| 63/62 | 口蓋示数 | - | 84.44 |
| 64/63 | 口蓋高示数 | - | - |
| 72. | 全側面角 | 79 | 78 |
| 73. | 鼻側面角 | 80 | 80 |
| 74. | 齒槽側面角 | 78 | 70 |

[] : 片側×2、() : 推定値

表 15 下顎骨 (mm、度) (Mandibula)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|-------------|-----------|------------------|------------------|
| 65 | 下顎関節突起幅 | - | 119 |
| 65(1). | 下顎筋突起幅 | 96 | 94 |
| 66 | 下顎角幅 | 103 | 98 |
| 67 | 前下顎幅 | 47 | 48 |
| 68 | 下顎長 | 72 | 69 |
| 68(1). | 下顎長 | - | 103 |
| 69 | オトガイ高 | 33 | 34 |
| 69(1). | 下顎体高(右) | 34 | 34 |
| | (左) | 32 | 30 |
| 69(2). | 下顎体高(右) | 30 | - |
| | (左) | 31 | - |
| 70 | 枝高(右) | - | 63 |
| | (左) | - | 61 |
| 70(1). | 前枝高(右) | 60 | 69 |
| | (左) | 60 | 66 |
| 70(2). | 最小枝高(右) | 53 | 58 |
| | (左) | 51 | 53 |
| 70(3). | 下顎切痕高(右) | - | 13 |
| | (左) | - | 13 |
| 71(1). | 下顎切痕幅(右) | - | 34 |
| | (左) | - | 36 |
| 71 | 枝幅(右) | 37 | 33 |
| | (左) | 37 | 34 |
| 71a. | 最小枝幅(右) | 37 | 32 |
| | (左) | 37 | 34 |
| 79 | 下顎枝角(右) | - | 119 |
| | (左) | - | 122 |
| 66/65 | 下顎幅示数 | - | 82.35 |
| 68/65 | 幅長示数 | - | 57.98 |
| 68(1)/65 | 幅長示数 | - | 86.55 |
| 69(2)/69 | 下顎高示数(右) | 90.91 | - |
| | (左) | 93.94 | - |
| 71/70 | 下顎枝示数(右) | - | 52.38 |
| | (左) | - | 55.74 |
| 71a/70(2) | 下顎枝示数(右) | 69.81 | 55.17 |
| | (左) | 72.55 | 64.15 |
| 70(3)/71(1) | 下顎切痕示数(右) | - | 38.24 |
| | (左) | - | 36.11 |

表 16 鎖骨 (mm) (Clavicula)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|--------|---------|------------------|------------------|
| 1. | 鎖骨最大長 | (右) - | 126 |
| | (左) | - | 132 |
| 2 a | 骨体彎曲高 | (右) - | 25 |
| | (左) | - | 23 |
| 2(1) | 肩峰端彎曲高 | (右) - | 31 |
| | (左) | - | 29 |
| 4. | 中央垂直径 | (右) 9 | 9 |
| | (左) | 11 | 9 |
| 5. | 中央矢状径 | (右) 12 | 10 |
| | (左) | 11 | 10 |
| 6. | 中央周 | (右) 35 | 31 |
| | (左) | 37 | 31 |
| 6/1 | 長厚示数 | (右) - | 24.60 |
| | (左) | - | 23.48 |
| 2 a /1 | 彎曲示数 | (右) - | 19.84 |
| | (左) | - | 17.42 |
| 4/5 | 鎖骨断面示数 | (右) 75.00 | 90.00 |
| | (左) | 100.00 | 90.00 |
| 2(1)/1 | 肩峰端彎曲示数 | (右) - | 24.60 |
| | (左) | - | 21.97 |

表 17 上腕骨 (mm) (Humerus)

| | | 吉母浜 | | |
|--------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | | 010 女性 | 013 女性 | |
| 1. | 上腕骨最大長 | (右) | - | 269 |
| | | (左) | - | 264 |
| 2. | 上腕骨全長 | (右) | - | 267 |
| | | (左) | - | 259 |
| 3. | 上端幅 | (右) | - | 42 |
| | | (左) | - | 41 |
| 3(1). | 横上径 | (右) | - | 45 |
| | | (左) | - | 44 |
| 4. | 下端幅 | (右) | 56 | 54 |
| | | (左) | - | 54 |
| 5. | 中央最大径 | (右) | 20 | 19 |
| | | (左) | 19 | 19 |
| 6. | 中央最小径 | (右) | 15 | 13 |
| | | (左) | 15 | 14 |
| 7. | 骨体最小周 | (右) | 55 | 53 |
| | | (左) | 55 | 53 |
| 7(a). | 中央周 | (右) | 61 | 57 |
| | | (左) | 60 | 57 |
| 8. | 頭周 | (右) | - | 125 |
| | | (左) | - | 120 |
| 9. | 頭最大横径 | (右) | - | 37 |
| | | (左) | - | 37 |
| 10. | 頭最大矢状径 | (右) | - | 40 |
| | | (左) | - | 40 |
| 11. | 滑車幅 | (右) | 22 | 19 |
| | | (左) | 21 | 19 |
| 12. | 小頭幅 | (右) | 17 | 15 |
| | | (左) | 15 | 16 |
| 12(a). | 滑車幅および小頭幅 | (右) | 43 | 40 |
| | | (左) | 42 | 40 |
| 13. | 滑車深 | (右) | 23 | 22 |
| | | (左) | 24 | 23 |
| 14. | 肘頭窩幅 | (右) | 25 | 23 |
| | | (左) | 23 | 23 |
| 15. | 肘頭窩深 | (右) | 13 | 11 |
| | | (左) | 13 | 11 |
| 6/5 | 骨体断面示数 | (右) | 75.00 | 68.42 |
| | | (左) | 78.95 | 73.68 |
| 7/1 | 長厚示数 | (右) | - | 19.70 |
| | | (左) | - | 20.08 |

表 18 橈骨 (mm) (Radius)

| | | 吉母浜 | | |
|-----------|---------|-----------|-----------|-------|
| | | 010 女性 | 013 女性 | |
| 1. | 最大長 | (右) | 210 | 201 |
| | | (左) | - | 200 |
| 1 b. | 平行長 | (右) | 208 | 199 |
| | | (左) | - | 198 |
| 2. | 機能長 | (右) | 195 | 189 |
| | | (左) | - | 188 |
| 3. | 最小周 | (右) | 38 | 37 |
| | | (左) | 37 | 35 |
| 4. | 骨体横径 | (右) | 14 | 15 |
| | | (左) | 15 | 16 |
| 4 a. | 骨体中央横径 | (右) | 13 | 15 |
| | | (左) | 14 | 15 |
| 4(1). | 小頭横径 | (右) | 20 | 20 |
| | | (左) | - | 20 |
| 4(2). | 頸横径 | (右) | 11 | 12 |
| | | (左) | 12 | 12 |
| 5. | 骨体矢状径 | (右) | 11 | 10 |
| | | (左) | 11 | 10 |
| 5 a. | 骨体中央矢状径 | (右) | 11 | 10 |
| | | (左) | 11 | 10 |
| 5(1). | 小頭矢状径 | (右) | 20 | 21 |
| | | (左) | 21 | 20 |
| 5(2). | 頸矢状径 | (右) | 13 | 13 |
| | | (左) | 14 | 13 |
| 5(3). | 小頭周 | (右) | 66 | 65 |
| | | (左) | - | 65 |
| 5(4). | 頸周 | (右) | 40 | 39 |
| | | (左) | 43 | 40 |
| 5(5). | 骨体中央周 | (右) | 40 | 40 |
| | | (左) | 39 | 40 |
| 5(6). | 骨下端幅 | (右) | 29 | 27 |
| | | (左) | - | 27 |
| 3/2 | 長厚示数 | (右) | 19.49 | 19.58 |
| | | (左) | - | 18.62 |
| 5/4 | 骨体断面示数 | (右) | 78.57 | 66.67 |
| | | (左) | 73.33 | 62.50 |
| 5 a / 4 a | 中央断面示数 | (右) | 84.62 | 66.67 |
| | | (左) | 78.57 | 66.67 |

表19 尺骨 (mm) (Ulna)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|-------|------------|------------------|------------------|
| 1. | 最大長 (右) | 225 | 219 |
| | (左) | - | 216 |
| 2. | 機能長 (右) | 198 | 192 |
| | (左) | - | 190 |
| 2(1). | 肘頭尺骨頭長 (右) | 221 | 216 |
| | (左) | - | 213 |
| 3. | 最小周 (右) | 35 | 33 |
| | (左) | 35 | 33 |
| 6. | 肘頭幅 (右) | 24 | 21 |
| | (左) | - | 21 |
| 6(1). | 上幅 (右) | 33 | 28 |
| | (左) | - | 29 |
| 7. | 肘頭深 (右) | 23 | 21 |
| | (左) | 23 | 20 |
| 8. | 肘頭高 (右) | 19 | 18 |
| | (左) | 19 | 19 |
| 11. | 尺骨矢状径 (右) | 11 | 11 |
| | (左) | 11 | 10 |
| 12. | 尺骨横径 (右) | 15 | 15 |
| | (左) | 15 | 14 |
| S | 中央最小径 (右) | 11 | 10 |
| | (左) | 10 | 10 |
| L | 中央最大径 (右) | 15 | 15 |
| | (左) | 15 | 14 |
| C | 中央周 (右) | 44 | 43 |
| | (左) | 42 | 40 |
| 3/2 | 長厚示数 (右) | 17.68 | 17.19 |
| | (左) | - | 17.37 |
| 11/12 | 骨体断面示数 (右) | 73.33 | 73.33 |
| | (左) | 73.33 | 71.43 |
| S/L | 中央断面示数 (右) | 73.33 | 66.67 |
| | (左) | 66.67 | 71.43 |

表21 膝蓋骨 (mm) (Patella)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|-----|-------------|------------------|------------------|
| 1. | 最大高 (右) | - | 36 |
| | (左) | - | 36 |
| 2. | 最大幅 (右) | - | 40 |
| | (左) | 45 | 38 |
| 3. | 最大厚 (右) | 18 | 18 |
| | (左) | - | 18 |
| 4. | 関節面高 (右) | - | 28 |
| | (左) | - | 28 |
| 5. | 内関節面幅 (右) | - | 20 |
| | (左) | 23 | 20 |
| 6. | 外関節面幅 (右) | 24 | 23 |
| | (左) | 26 | 23 |
| 1/2 | 膝蓋骨高幅示数 (右) | - | 90.00 |
| | (左) | - | 94.74 |

表20 大腿骨 (mm) (Femur)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|------|--------------|------------------|------------------|
| 1. | 最大長 (右) | 401 | 375 |
| | (左) | - | 373 |
| 2. | 自然位全長 (右) | 399 | 371 |
| | (左) | - | 370 |
| 3. | 最大転子長 (右) | - | 363 |
| | (左) | - | 363 |
| 4. | 自然位転子長 (右) | - | 350 |
| | (左) | - | 352 |
| 6. | 骨体中央矢状径 (右) | 26 | 23 |
| | (左) | 26 | 22 |
| 7. | 骨体中央横径 (右) | 29 | 25 |
| | (左) | 28 | 25 |
| 8. | 骨体中央周 (右) | 85 | 76 |
| | (左) | 82 | 75 |
| 9. | 骨体上横径 (右) | 33 | 29 |
| | (左) | 33 | 29 |
| 10. | 骨体上矢状径 (右) | 24 | 21 |
| | (左) | 22 | 19 |
| 15. | 頸垂直径 (右) | 31 | 29 |
| | (左) | 31 | 27 |
| 16. | 頸矢状径 (右) | 24 | 22 |
| | (左) | 24 | 22 |
| 17. | 頸周 (右) | 90 | 84 |
| | (左) | 91 | 83 |
| 18. | 頭垂直径 (右) | - | 40 |
| | (左) | - | 40 |
| 19. | 頭横径 (右) | - | 40 |
| | (左) | - | 40 |
| 20. | 頭周 (右) | - | 129 |
| | (左) | - | 128 |
| 21. | 上顆幅 (右) | - | 70 |
| | (左) | - | 68 |
| 8/2 | 長厚示数 (右) | 21.30 | 20.49 |
| | (左) | - | 20.27 |
| 6/7 | 骨体中央断面示数 (右) | 89.66 | 92.00 |
| | (左) | 92.86 | 88.00 |
| 10/9 | 上骨体断面示数 (右) | 72.73 | 72.41 |
| | (左) | 66.67 | 65.52 |

表 22 脛骨 (mm) (Tibia)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|-----------|----------|------------------|------------------|
| 1. | 脛骨全長 | (右) (321) | 295 |
| | | (左) - | 290 |
| 1 a. | 脛骨最大長 | (右) 328 | 299 |
| | | (左) - | 294 |
| 1 b. | 脛骨長 | (右) 313 | 291 |
| | | (左) - | 287 |
| 2. | 顆距間距離 | (右) 300 | 277 |
| | | (左) 301 | 272 |
| 3. | 最大上端幅 | (右) - | 65 |
| | | (左) - | - |
| 3 a. | 上内関節面幅 | (右) 33 | 29 |
| | | (左) - | 27 |
| 3 b. | 上外関節面幅 | (右) - | 27 |
| | | (左) - | - |
| 4 a. | 上内関節面深 | (右) - | 44 |
| | | (左) - | 43 |
| 4 b. | 上外関節面深 | (右) - | 36 |
| | | (左) - | - |
| 6. | 最大下端幅 | (右) - | 48 |
| | | (左) - | 48 |
| 7. | 下端矢状径 | (右) - | 33 |
| | | (左) - | 33 |
| 8. | 中央最大径 | (右) 25 | 27 |
| | | (左) 25 | 26 |
| 8 a. | 栄養孔位最大径 | (右) 30 | 30 |
| | | (左) 27 | 30 |
| 9. | 中央横径 | (右) 20 | 17 |
| | | (左) 20 | 17 |
| 9 a. | 栄養孔位横径 | (右) 22 | 20 |
| | | (左) 20 | 19 |
| 10. | 骨体周 | (右) 72 | 70 |
| | | (左) 72 | 70 |
| 10 a. | 栄養孔位周 | (右) 82 | 80 |
| | | (左) 77 | 79 |
| 10 b. | 最小周 | (右) 65 | 65 |
| | | (左) 66 | 64 |
| 9/8. | 中央断面示数 | (右) 80.00 | 62.96 |
| | | (左) 80.00 | 65.38 |
| 9 a / 8 a | 栄養孔位断面示数 | (右) 73.33 | 66.67 |
| | | (左) 74.07 | 63.33 |
| 10 b / 1 | 長厚示数 | (右) (20.25) | 22.03 |
| | | (左) - | 22.07 |

() : 推定値

表 23 腓骨 (mm) (Fibula)

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|---------|--------|------------------|------------------|
| 1. | 最大長 | (右) - | 294 |
| | | (左) 318 | 290 |
| 2. | 中央最大径 | (右) 11 | 12 |
| | | (左) 12 | 13 |
| 3. | 中央最小径 | (右) 9 | 10 |
| | | (左) 8 | 10 |
| 4. | 中央周 | (右) 35 | 39 |
| | | (左) 34 | 40 |
| 4 a. | 最小周 | (右) 30 | 33 |
| | | (左) 32 | 33 |
| 4 b. | 頸横径 | (右) 10 | 10 |
| | | (左) 12 | 11 |
| 4 c. | 頸矢状径 | (右) 9 | 11 |
| | | (左) 8 | 10 |
| 4(1). | 上端幅 | (右) - | 23 |
| | | (左) - | 23 |
| 4(1 a). | 上端矢状幅 | (右) - | 24 |
| | | (左) - | - |
| 4(2). | 下端幅 | (右) - | 18 |
| | | (左) 19 | 19 |
| 4(2 a). | 下端矢状幅 | (右) - | 23 |
| | | (左) 23 | 23 |
| 3/2 | 中央断面示数 | (右) 81.82 | 83.33 |
| | | (左) 66.67 | 76.92 |
| 4 a / 1 | 長厚示数 | (右) - | 11.22 |
| | | (左) 10.06 | 11.38 |

表 24 推定身長値 (cm) (Stature)

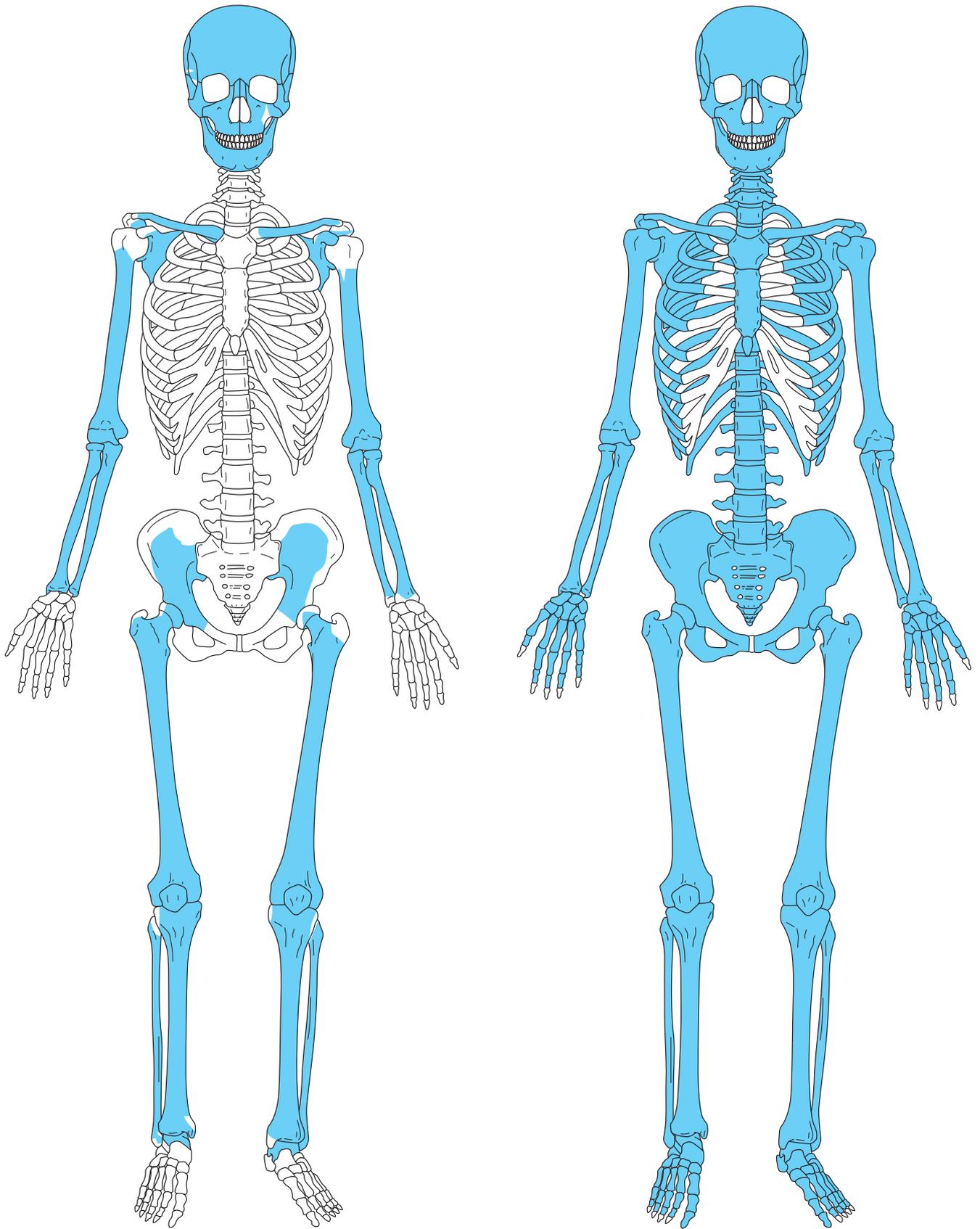
| | | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|-----------|-----|-----|------------------|------------------|
| Pearsonの式 | 上腕骨 | (右) | - | 145.56 |
| | | (左) | - | 144.18 |
| | 橈骨 | (右) | 151.43 | 154.44 |
| | | (左) | - | 153.43 |
| | 大腿骨 | (右) | 150.84 | 145.78 |
| | | (左) | - | 145.39 |
| | 脛骨 | (右) | (150.27) | 144.16 |
| | | (左) | - | 142.98 |
| 藤井の式 | 上腕骨 | (右) | - | 145.32 |
| | | (左) | - | 144.48 |
| | 橈骨 | (右) | 148.66 | 151.48 |
| | | (左) | - | 151.27 |
| | 大腿骨 | (右) | 150.87 | 145.04 |
| | | (左) | - | 144.75 |
| | 脛骨 | (右) | 150.03 | 143.65 |
| | | (左) | - | 142.55 |

表 25 最大長の比

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|---------|-----|------------------|------------------|
| 橈骨/上腕骨 | (右) | - | 74.72 |
| | (左) | - | 75.76 |
| 橈骨/尺骨 | (右) | 93.33 | 91.78 |
| | (左) | - | 92.59 |
| 橈骨/大腿骨 | (右) | 52.37 | 53.60 |
| | (左) | - | 53.62 |
| 橈骨/脛骨 | (右) | 64.02 | 67.22 |
| | (左) | - | 68.03 |
| 上腕骨/大腿骨 | (右) | - | 71.73 |
| | (左) | - | 70.78 |
| 上腕/脛骨 | (右) | - | 89.97 |
| | (左) | - | 89.80 |
| 脛骨/大腿骨 | (右) | 81.80 | 79.73 |
| | (左) | - | 78.82 |
| 腓骨/脛骨 | (右) | - | 98.33 |
| | (左) | - | 98.64 |
| 鎖骨/上腕骨 | (右) | - | 46.84 |
| | (左) | - | 50.00 |
| 上肢骨/下肢骨 | (右) | - | 69.73 |
| | (左) | - | 69.57 |

表 26 中央周の比

| | | 吉母浜 010 女性 | 吉母浜 013 女性 |
|---------|-----|------------------|------------------|
| 橈骨/尺骨 | (右) | 90.91 | 93.02 |
| | (左) | 92.86 | 100.00 |
| 橈骨/上腕骨 | (右) | 65.57 | 70.18 |
| | (左) | 65.00 | 70.18 |
| 鎖骨/上腕骨 | (右) | 57.38 | 54.39 |
| | (左) | 61.67 | 54.39 |
| 上腕骨/大腿骨 | (右) | 71.76 | 75.00 |
| | (左) | 73.17 | 76.00 |
| 上腕骨/脛骨 | (右) | 84.72 | 81.43 |
| | (左) | 83.33 | 81.43 |
| 脛骨/大腿骨 | (右) | 84.71 | 92.11 |
| | (左) | 87.80 | 93.33 |
| 腓骨/脛骨 | (右) | 48.61 | 55.71 |
| | (左) | 47.22 | 57.14 |



吉母浜 010 人骨 (女性・壮年)

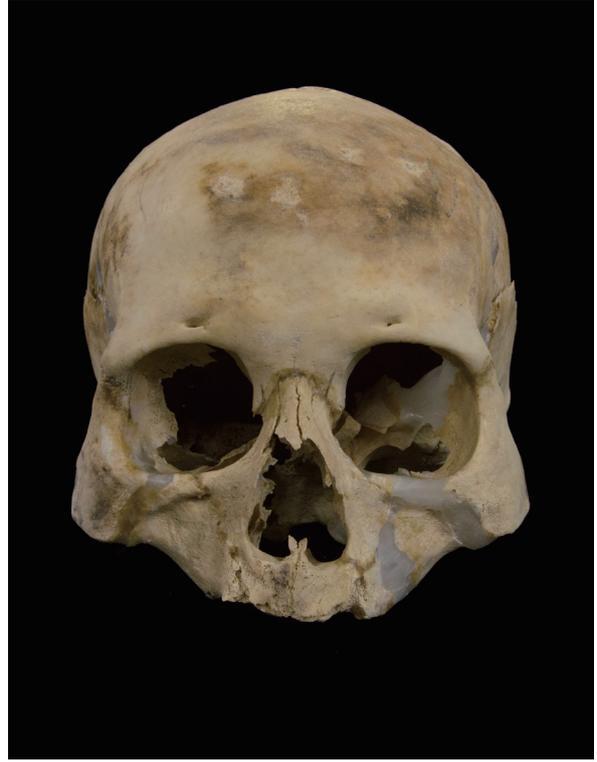
吉母浜 013 人骨 (女性・熟年)

図2 人骨の残存図 (アミかけ部分)

(Fig.2 Regions of preservation of the skeleton. Shaded areas are preserved.)



頭蓋上面 (Superior view of the skull)



頭蓋正面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

吉母浜 010 人骨 (女性・壮年)

(The skeleton No.010 from the Yoshimohama site, young adult female)



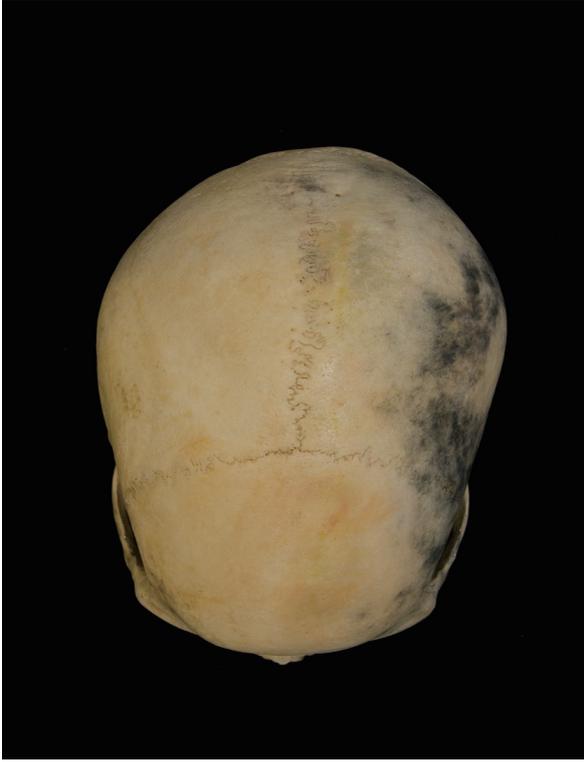
上肢骨 (Bones of the upper limb)



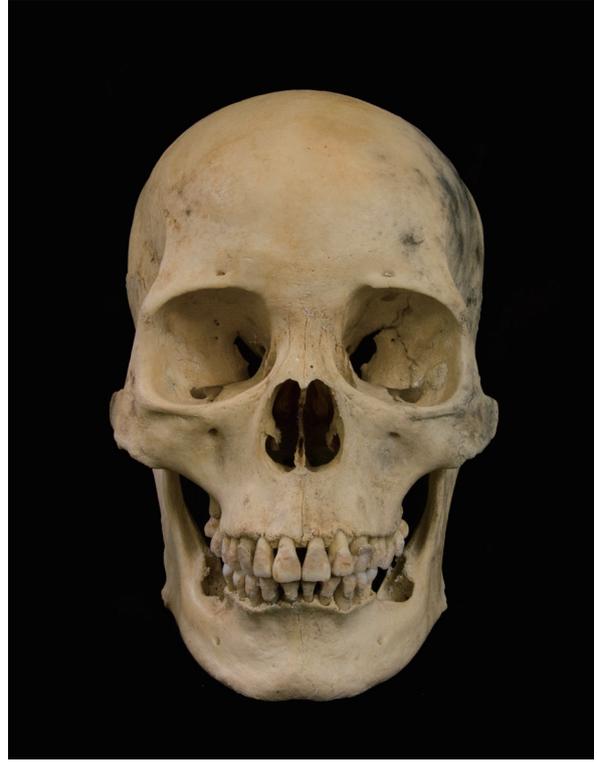
下肢骨 (Bones of the lower limb)

吉母浜 010 人骨 (女性・壮年)

(The skeleton No.010 from the Yoshimohama site, young adult female)



頭蓋上面 (Superior view of the skull)



頭蓋正面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

吉母浜 013 人骨 (女性・熟年)

(The skeleton No.013 from the Yoshimohama site, mature female)



下肢骨 (Bones of the lower limb)

吉母浜 013 人骨 (女性・熟年)

(The skeleton No.013 from the Yoshimohama site, mature female)



上肢骨 (Bones of the upper limb)



肩甲骨・寛骨 (The scapula,The coxae)

吉母浜 010 人骨 (女性・壮年)

(The skeleton No.010 from the Yoshimohama site,young adult female)



肩甲骨・寛骨 (The scapula,The pelvis)

吉母浜 013 人骨 (女性・熟年)

(The skeleton No.013 from the Yoshimohama site,mature female)



下顎骨 (The mandible)



大腿骨正面 (Frontal view of the femur)



大腿骨内側面 (Facies medialis of the femur)

変形性膝関節症 (Osteoarthritis of the knee)

吉母浜 010 人骨 (女性・壮年)

(The skeleton No.010 from the Yoshimohama site, young adult female)



膝蓋骨前面 (Frontal view of the patella)



膝蓋骨後面 (Posterior view of the patella)

変形性膝関節症 (Osteoarthritis of the knee)

吉母浜 010 人骨 (女性・壮年)

(The skeleton No.010 from the Yoshimohama site, young adult female)